

令和2年7月豪雨災害 復旧・復興推進計画の進捗状況

令和2年11月10日
大分県災害対策会議

(目 次)

I 被災者への支援

1 医療救護活動・保健衛生活動等	1
2 暮らし・住宅再建の支援	1
3 弔慰金・資金等による支援	3

II 農林水産業・商工業等への支援

1 農林水産業の再建	5
2 中小企業・小規模事業者の再建	9
3 観光業の再建	10

III 教育施設・文化財等の復旧・復興

1 学校施設・教育の復旧・復興	11
2 社会教育施設・文化財の復旧	11

IV 社会資本等の復旧・復興

1 道路・河川等の復旧	12
2 農地・農業用施設等の復旧	15
3 ため池の復旧	15
4 治山施設・林道等の復旧	16
5 その他施設の復旧	18
6 JRの復旧	19

V 復旧・復興に係る人的・財政支援

1 人的支援	20
2 財政支援	22

VI 市町別の進捗状況

日田市	23
由布市	39
九重町	51
玖珠町	63
その他市町	69

VII 各事業所管部局と進捗管理

1 事業所管部局	72
2 進捗管理	73

<u>参考</u> 被害状況	74
----------------	----

(令和2年10月31日現在)

I 被災者への支援

1 医療救護活動・保健衛生活動等

- (1)医療救護活動(延べ58人) **完了**
・郡市医師会「巡回医療チーム」(7月6日～18日:日田市、九重町、玖珠町)
・三愛メディカルセンターDMAT(7月8日:竹田市)
・済生会日田病院DMAT (7月9日:日田市)
・災害支援ナース (7月13日～19日:日田市、由布市)
- (2)保健衛生活動(延べ164人) **完了**
・専門職等(保健師、獣医師、薬剤師等)による市町村保健衛生活動支援
・保健師による避難所及び家庭訪問での健康状態の把握
(7月7日～8月6日:日田市、由布市、九重町、玖珠町)
- (3)精神保健活動(延べ26人) **完了**
・こころとからだの相談支援センター等による保健師、心理士等への心理教育や指導・助言
(7月13日:由布市、10月19日:日田市)
・保健師、心理士による被災地区巡回、健康状態の把握(7月14日～15日:由布市)
・保健師、心理士等による被災者の精神ケアの実施(8月6日、9月28日:九重町)
- (4)子どもの心のケア **完了**
・中津児童相談所による避難所等での子どもやその家族の心のケア支援
- (5)犯罪防止活動 **完了**
・警察本部編成の特別警戒部隊による24時間体制での避難地域の警戒活動
・女性警察官等による避難所への立ち寄り防犯活動
(7月13日～19日:日田市、九重町、由布市)

2 暮らし・住宅再建の支援

(1)災害ボランティア等による支援

市町村名	災害ボランティア	援農隊	防災エキスパート	大分県測量設計 コンサルタンツ協会
日田市	2,455 人	人	42 人	182 人
由布市	164 人	人	人	人
九重町	2,293 人	6 人	人	人
玖珠町	0 人	人	人	人
その他	0 人	人	人	76 人
合 計	4,912 人	6 人	42 人	258 人
支援期間	R2.7/10～8/28	R2.7/29	R2.7/15～7/17	R2.7/13～7/17
支援状況	完了	完了	完了	完了

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、災害ボランティアの募集範囲を県内在住者に限定

(2)災害廃棄物処理

市町村名	処理済量
日田市	3,949 トン
由布市	818 トン
九重町	2,453 トン
玖珠町	1,282 トン
合 計	8,502 トン

(3)罹災証明の発行

大分市 80件(7/8～)
 日田市 238件(7/9～)
 由布市 107件(7/8～)
 九重町 207件(7/8～)
 玖珠町 57件(7/8～)
 その他市町村 14件 合計 703件

(4)みなし仮設住宅及び公的賃貸住宅への被災者の受入状況

市町村名	みなし仮設住宅		県営住宅		県職員住宅		市営住宅		合計	
	入居中	入居実績	入居中	入居実績	入居中	入居実績	入居中	入居実績	入居中	入居実績
日田市	19	19戸	2	2戸	1	1戸	24	24戸	46	46戸
	53	53人	6	6人	2	2人	55	55人	116	116人
由布市	2	2戸					16	16戸	18	18戸
	6	6人					30	30人	36	36人
九重町	2	3戸	1	1戸			11	11戸	14	15戸
	3	5人	2	2人			25	25人	30	32人
玖珠町			1	1戸			1	3戸	2	4戸
			1	1人			4	8人	5	9人
大分市			2	2戸			3	3戸	5	5戸
			5	5人			6	6人	11	11人
その他									0	0戸
									0	0人
合計	23	24戸	6	6戸	1	1戸	55	57戸	85	88戸
	62	64人	14	14人	2	2人	120	124人	198	204人

(5)水道施設の復旧

断水は8/17までに全て解消(最大3,314戸)

民営水道の地元負担を半減させるため県独自で上乘せ支援

種別	被災施設数	本復旧見込み	
		応急復旧	本復旧
公営水道	8施設	7施設	1施設
民営水道	19施設	6施設	13施設
合計	27施設	13施設	14施設

(6)義援金等の募集、配分

①義援金受付額(募集期間:7/13~12/28)

内容	金額
大分県	206,195,845 円
日本赤十字社大分県支部	165,701,858 円
大分県共同募金会	23,012,592 円
合計	394,910,295 円

②義援金配分委員会による配分

第一次配分額(8/6決定、8/11配分、9/9追加配分)	48,000,000 円
第二次配分額(10/26決定、10/28配分)	340,560,000 円
合計	388,560,000 円

③寄付金

23,089,888 円

3 弔慰金・資金等による支援

(1)災害弔慰金等の支給

日田市 1件 由布市 4件 合計 5件

(2)災害援護資金の貸付

市町村名	相談件数	申請件数	貸付件数	貸付額
日田市	3 件	2 件	2 件	3,400 千円
由布市	3 件	1 件	1 件	3,500 千円
九重町	件	件	件	千円
玖珠町	件	件	件	千円
その他	件	件	件	千円
合計	6 件	3 件	3 件	6,900 千円

(3)生活福祉資金(緊急小口資金の災害特例)の貸付

市町村名	相談件数	申請件数	貸付件数	貸付額
日田市	1 件	1 件	1 件	200 千円
由布市	件	件	件	千円
九重町	2 件	2 件	2 件	200 千円
玖珠町	件	件	件	千円
その他	1 件	1 件	1 件	100 千円
合計	4 件	4 件	4 件	500 千円

(4)被災者生活再建支援金の支給(国制度)

市町村名	被災世帯数	基礎支援金	加算支援金	支給済金額
		支給済世帯数	支給済世帯数	
日田市	73 世帯	36 世帯	0 世帯	25,625 千円
由布市	9 世帯	4 世帯	1 世帯	5,500 千円
九重町	30 世帯	17 世帯	1 世帯	12,250 千円
玖珠町	2 世帯	1 世帯	0 世帯	1,000 千円
合計	114 世帯	58 世帯	2 世帯	44,375 千円

(5)大分県災害被災者住宅再建支援金の支給(県制度)

市町村名	被災世帯数	基礎支援金	加算支援金	支給済金額
		支給済世帯数	支給済世帯数	
日田市	90 世帯	70 世帯	12 世帯	26,894 千円
由布市	35 世帯	19 世帯	5 世帯	7,243 千円
九重町	57 世帯	49 世帯	19 世帯	36,362 千円
玖珠町	30 世帯	30 世帯	8 世帯	12,371 千円
その他	55 世帯	48 世帯	0 世帯	6,219 千円
合計	267 世帯	216 世帯	44 世帯	89,089 千円

【(4)(5)申請期間】
基礎支給金
: 発災から13ヶ月
加算支給金
: 発災から37ヶ月

(6)県税の減免等

相談件数: 10件(納税4件、減免6件)

減免実績: 2件、13,200円

(7)県使用料・手数料の減免

減免実績 33件、1,408,461円

II 農林水産業・商工観光業への支援

1 農林水産業の再建

(1) 農業者への支援

① 相談窓口を県振興局に設置(7月9日)

相談数 32件

② 金融支援等

○ 大分県特定災害対策緊急資金の発動

実績なし

○ 被災農業者特別利子助成(国制度)

経営再建に向けて無利子の資金を貸付 6件(日本政策金融公庫資金)

○ 借入資金の償還猶予

既借入金の償還猶予 2件(日本政策金融公庫資金)

○ 既借入制度資金の償還困難者の借換え措置

実績なし

○ 農業共済

・農業共済掛金等の払込期限の延長措置

農作物共済(水稲)、畑作物共済(大豆)、果樹共済の支払期限について、収穫期の1ヵ月前までを限度に最長10月31日まで延長し、家畜共済・園芸施設共済・任意共済(建物・農機)の共済掛金等の支払期限を10月31日まで延長

掛金等払込期限延長戸数:(水稲)43戸 (園芸施設)52戸

・農家への共済金支払実績

種別	戸数	面積等	支払額(千円)	市町村名	状況
農作物共済(水稲)	71	12.6ha	7,897	玖珠町、九重町、由布市、日田市	収穫皆無 (令和2年9月10日支払)
	328	141ha	未定	外	収穫有(調査中)
家畜共済(牛)	2	7頭	3,025	九重町、日田市	令和2年7月29日支払
園芸施設共済	14	29棟	1,780	九重町、日田市、大分市	令和2年8月7日支払
合計	415		12,702		

※農作物共済(水稲)について、収穫量(調査中)が確定した後に共済金を支払う(令和2年12月見込み)

○ 収入保険におけるつなぎ融資

・収入保険の支払期限の延長措置

保険料・積立金・付加保険料(事務費)の支払期限を保険期間が開始される日から起算し、11ヵ月を経過する日を限度に延長

保険料等支払期限延長戸数 実績なし

・農家へのつなぎ融資実績

種別	戸数	主な品目	支払額(千円)	市町村名	状況
つなぎ融資	1	トマト	1,400	九重町	令和2年9月11日融資
	1	花き	2,500	日田市	令和2年8月21日融資

○ 農業次世代人材投資事業による支援継続

被災農家に対する継続交付 実績なし

○ 被災地(農地中間管理事業を活用した借入農地)の賃料支援

被災農地に係る賃借料を中間管理機構が全額負担 R2:8筆 52千円

③各種助成等

○農業用ハウスや農業用機械等の復旧への支援、水田農業への支援

支援内容	市町村名	件数	金額(千円)	状況
野菜関係施設等	日田市	2件	448	年度内復旧見込
	大分市	1件	1,113	年度内復旧見込
	由布市	3件	3,306	年度内復旧見込
	九重町	3件	1,522	2件復旧済、1件年度内復旧見込
果樹関係施設等	玖珠町	1件	153	復旧済
花き関係施設等	九重町	2件	616	年度内復旧見込
水田関係施設等	日田市	8件	86,632	2件復旧済、6件年度内復旧見込
	由布市	6件	16,233	3件復旧済、3件年度内復旧見込
	九重町	3件	925	1件復旧済、2件年度内復旧見込
	玖珠町	2件	9,279	年度内復旧見込
	竹田市	1件	2,200	復旧済
合計		32件	122,427	

○土壌改良や農業用水確保等への支援

日田市:種苗、農薬支援 10戸 1,617千円

○果樹・茶の改植等への支援

申請なし

○果樹園地の復旧支援

申請なし

○畜産農家への支援

支援内容	市町村名	件数	金額(千円)	状況
乳牛導入	日田市	2件	2,850	2件12頭年度内導入見込(一部導入済)
	九重町	1件	2,375	1件10頭年度内導入見込(一部導入済)
	玖珠町	1件	1,425	1件6頭年度内導入見込
酪農関係施設等	日田市	5件	6,192	3件復旧済、2件年度内復旧見込
	九重町	12件	2,537	6件復旧済、6件年度内復旧見込
	玖珠町	1件	660	年度内復旧見込
肉用牛関係施設等	日田市	3件	185	2件復旧済、1件年度内復旧見込
	九重町	3件	308	1件復旧済、2件年度内復旧見込
	玖珠町	9件	287	4件復旧済、5件年度内復旧見込
	由布市	3件	5,438	2件年度内復旧見込
	竹田市	1件	382	年度内復旧見込
合計		41件	22,639	

④鳥獣被害防止施設の復旧支援

市町村名	応急仮復旧		本復旧								備考
			国定額補助		県市町村補助		市単独		自力復旧		
	地区数	延長(m)	地区数	延長(m)	地区数	延長(m)	地区数	延長(m)	地区数	延長(m)	
国東市									1	18	年度内復旧見込
大分市								1	20		年度内復旧見込
由布市								15	275		年度内復旧見込
竹田市	15	500			19	2,750			3	480	年度内復旧見込
日田市					35	1,776			1	8	1件年度内復旧見込
玖珠町			7	1,710							6件年度内復旧見込
九重町	4	150			23	5,321					年度内復旧見込
中津市								1	70		年度内復旧見込
計	19	650	7	1,710	77	9,847	17	365	5	506	

(2)林業者への支援

①相談窓口を県振興局に設置(7月9日)

相談数 8件

②金融支援等

○大分県特定災害対策緊急資金の発動

(農林漁業施設資金、農林漁業セーフティネット資金の上乗せ利子補給等)

実績なし

○林業施設整備等利子助成(国制度)

実績なし

○借入資金の償還猶予

実績なし

③各種助成等

○木材加工流通施設等の復旧支援

支援内容	市町村名	件数	金額(千円)	状況
製材機械	日田市	3件	91,334	年度内復旧見込み

○しいたけ等の生産施設の復旧支援

支援内容	市町村名	件数	金額(千円)	状況
ハウス・ほだ木等	日田市	6件	11,461	年度内復旧見込
	竹田市	1件	150	年度内復旧見込
	由布市	1件	840	復旧済
	九重町	12件	85,396	11件年度内復旧見込
	玖珠町	7件	3,202	年度内復旧見込
合計		27件	101,049	

(3)水産業者への支援

①相談窓口を県振興局に設置(7月9日)

相談数 3件

②金融支援等

○大分県特定災害対策緊急資金の発動

(漁業近代化資金、農林漁業施設資金、農林漁業セーフティネット資金の上乗せ利子補給等)

実績なし

○被災漁業者特別利子助成(国制度)

実績なし

○借入資金の償還猶予

実績なし

○既借入制度資金の償還困難者の借換え措置

実績なし

③各種助成等

○内水面養殖施設等の復旧支援

支援内容	市町村名	件数	金額(千円)	状況
施設等	日田市	4件	7,800	2件復旧済、2件年度内復旧見込
	玖珠町	1件	1,000	年度内復旧見込
合計		5件	8,800	

2 中小企業・小規模事業者の再建

令和2年7月豪雨被災事業者の復旧状況

	被災事業者数	なりわい再建補助金活用状況				事業再開状況			
		申請済	申請準備中	自力再建等	未定	再開済	休業中	廃業	未定
日田市	107	10	35	59	3	76	27	3	1
由布市	44	5	8	28	3	39	3	1	1
九重町	43	0	22	21	0	33	7	0	3
玖珠町	12	0	6	6	0	11	1	0	0
竹田市	9	1	0	7	1	8	1	0	0
大分市	5	0	1	4	0	5	0	0	0
中津市	2	0	0	2	0	2	0	0	0
杵築市	1	0	0	1	0	1	0	0	0
日出町	1	0	0	1	0	1	0	0	0
計	224	16	72	129	7	176	39	4	5

(1)相談窓口を経営創造・金融課内に設置(7/8～)

相談件数 68件 (なりわい再建補助金に関する相談件数含む)

(2)施設等の復旧支援

①なりわい再建補助金

市町村名	申請件数	採択件数	金額(千円)	状況
日田市	10件	0件	37,450	
由布市	5件	0件	19,190	
竹田市	1件	0件	32,441	
合計	16件	0件	89,081	

②持続化補助金(被災小規模事業者再建事業)

市町村名	申請件数	採択件数	金額(千円)	状況
由布市	10件	0件	0	申請予定
九重町	7件	0件	0	申請予定
日田市	4件	0件	0	申請予定
玖珠町	2件	0件	0	申請予定
杵築市	2件	0件	0	申請予定
合計	25件	0件	0	

(3)金融支援

①県制度資金(災害復旧資金(知事指定災害融資))[運転・設備]

実質利率0.9%

市町村名	貸付件数	貸付額
日田市	1 件	8,000 万円
由布市	0 件	0 万円
玖珠町	0 件	0 万円
九重町	0 件	0 万円
合 計	1 件	8,000 万円

※金融機関は、災害復旧に利用可能なコロナ資金(3年間無利子資金など)を優先的に利用促進(実績は下記③)

※今後、なりわい再建補助金のつなぎ融資や自己負担分の資金としての利用が見込まれる。

※本資金は、セーフティネット保証4号の認定と、市町村の罹災証明又は被災証明が必要

②日本政策金融公庫融資(令和2年7月豪雨特別貸付)[運転・設備]

市町村名	貸付件数	貸付額
日田市 由布市 玖珠町 九重町	3 件	1億450 万円

③コロナ関連資金(がんばろう資金(3年間無利子)+新型コロナ対策資金)実績

(7~10月(10/23現在))

市町村名	貸付件数	貸付額
日田市	384 件	48億7,216 万円
由布市	188 件	20億8,660 万円
玖珠町	70 件	5億4,495 万円
九重町	37 件	3億8,225 万円
小計	679 件	78億8,596 万円
その他の市町村	4,765 件	541億9,259 万円
合 計	5,444 件	620億7,855 万円

※コロナの影響を受けている県内中小企業であれば、災害からの復旧に必要な設備・運転資金にコロナ関連資金を利用可能

3 観光業の再建

○天ヶ瀬温泉、日田温泉、宝泉寺温泉、湯平温泉の被災宿泊施設29者がなりわい再建補助金を活用した再建を計画中

○被災地域を重点とした旅行代金の割引支援とプロモーションを実施予定

Ⅲ 教育施設・文化財等の復旧・復興

1 学校施設・教育の復旧・復興

(1) 学校施設の復旧等

種別	被災校数	復旧済	今後の主な復旧見込み
県立	3校	2校	・久住高原農業高(法面崩壊)については、土地所有者との協議終了後に復旧予定
市町村立	5校	0校	・日田市東溪中学校(屋内運動場浸水等) 屋外運動場については12月から通常使用開始予定 ・九重町野矢小学校(屋内運動場浸水等) 屋外運動場については9月に復旧済 ・その他3校についても年度内復旧予定
私立	1校	0校	・福徳学院(法面一部崩壊)11月中旬復旧見込
合計	9校	2校	

(2) 被災した児童・生徒への対応

①心のケア

- ・被災学校へのスクールカウンセラーの派遣
派遣実績 延べ16人、対応児童生徒95人(5校)

②通学用の臨時バスの運行

- ・17ルート28台運行(7/9～8/7)
利用実績 延べ10,794人

2 社会教育施設・文化財の復旧

(1) 社会教育施設の復旧

種別	被災施設数	復旧済	今後の主な復旧見込み
社会教育施設	1施設	1施設	
体育施設	5施設	2施設	・由布市中洲賀グラウンド(陥没等)年度内復旧 ※その他2施設は通常利用可能
合計	6施設	3施設	

(2) 文化財の復旧

種別	被災件数	復旧済	今後の主な復旧見込み
国指定文化財	5件	2件	・岡城跡(石垣崩壊)年度内復旧 ・日田市豆田町伝統的建造物保存地区(外壁崩落) 他の老朽箇所とあわせて令和6年度までに復旧予定 ・耶馬溪清水瀑園の景(木橋等損壊) 玖珠町が再整備を検討中
国登録文化財	0件	0件	
県指定文化財	4件	2件	・筏場目鏡橋(全壊流出)審議会に諮問中 ・オダニの車橋(一部欠損)所有者と調整中
合計	9件	4件	

IV 社会資本等の復旧・復興

1 道路・河川等の復旧

(1) 応急復旧・本復旧の状況

①道路の復旧 ※工事着手割合 7.9% ※本復旧割合 2.4%

市町村名	事業箇所数				
		応急復旧	査定済	工事着手	本復旧
日田市	57 箇所	7 箇所	14 箇所	2 箇所	1 箇所
由布市	28 箇所	8 箇所	15 箇所	0 箇所	0 箇所
九重町	17 箇所	4 箇所	3 箇所	4 箇所	1 箇所
玖珠町	11 箇所	1 箇所	3 箇所	3 箇所	0 箇所
その他	14 箇所	5 箇所	12 箇所	1 箇所	1 箇所
合計	127 箇所	25 箇所	47 箇所	10 箇所	3 箇所

②河川の復旧 ※工事着手割合 0.0% ※本復旧割合 0.0%

市町村名	事業箇所数				
		応急復旧	査定済	工事着手	本復旧
日田市	145 箇所	10 箇所	29 箇所	箇所	箇所
由布市	68 箇所	1 箇所	34 箇所	箇所	箇所
九重町	233 箇所	9 箇所	21 箇所	箇所	箇所
玖珠町	65 箇所	3 箇所	13 箇所	箇所	箇所
その他	167 箇所	3 箇所	114 箇所	箇所	箇所
合計	678 箇所	26 箇所	211 箇所	0 箇所	0 箇所

(改良復旧事業の実施)

- ・ 玖珠川(日田市)にて改良復旧として申請予定

(河川浸水対策の推進)

- ・ 浸水被害軽減に向け、河道掘削等の実施を検討中

③砂防関係施設の復旧、土砂災害の防止 ※工事着手割合 0.0% ※本復旧割合 0.0%

市町村名	事業箇所数				
		応急復旧	査定済	工事着手	本復旧
日田市	23 箇所	1 箇所	8 箇所	箇所	箇所
由布市	25 箇所	5 箇所	5 箇所	箇所	箇所
九重町	75 箇所	11 箇所	11 箇所	箇所	箇所
玖珠町	13 箇所	2 箇所	5 箇所	箇所	箇所
その他	24 箇所	0 箇所	30 箇所	箇所	箇所
合計	160 箇所	19 箇所	59 箇所	0 箇所	0 箇所

(改良復旧事業の実施)

- ・花合野川:改良復旧事業の実施について国と協議中

(災害関連緊急事業の実施)

- ・下記6か所について、災害関連緊急事業が採択

○上谷川(R2.8.18採択)

事業名： 災害関連緊急砂防事業
事業費： 296百万円
事業期間： 令和2年度
事業内容： 堰堤工 1基

○貫見川(R2.8.20採択)

事業名： 災害関連緊急砂防事業
事業費： 210百万円
事業期間： 令和2年度
事業内容： 堰堤工 1基

○宮田川(R2.8.18採択)

事業名： 災害関連緊急砂防事業
事業費： 283百万円
事業期間： 令和2年度
事業内容： 堰堤工 1基

○苧屋地区(R2.9.4採択)

事業名： 災害関連緊急地すべり対策事業
事業費： 100百万円
事業期間： 令和2年度
事業内容： 鋼管杭工 1式

○柏野地区(R2.9.4採択)

事業名： 災害関連緊急地すべり対策事業
事業費： 330百万円
事業期間： 令和2年度
事業内容： 集水井工 1式、鋼管杭工 1式

○杉河内地区(R2.8.20採択)

事業名： 災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業
事業費： 270百万円
事業期間： 令和2年度
事業内容： 法面工 1式

(2)道路・河川等公共土木施設と農地の災害復旧工事に係る事前協議と調整

- ・査定申請に合わせ、随時、事前協議を実施中

(3)砂防関係施設と治山施設の復旧工事に係る事前協議と調整

- ・完了(金山川、上谷川、上田北地区等)

(4) 県による施工支援

① 市町復旧事業の受託

市町村名	受託箇所	関連する県の施設	実施状況
日田市	湯ノ釣(ゆのつる)2号線	玖珠川	11月下旬 災害査定予定
日田市	山ノ釣(やまのつる)線	玖珠川	11月下旬 災害査定予定
九重町	宝泉寺栗原(ほうせんじくりばる)線	宝泉寺川	災害査定済 実施協定締結予定

② (公財)大分県建設技術センターによる施工支援

市町村名	受託箇所	関連する県の施設	実施状況
日田市	湯山(ゆやま)線【新天瀬橋】	玖珠川	12月下旬 災害査定予定
日田市	片山徳瀬(かたやまとくせ)線【徳瀬橋】	庄手(しょうで)川	12月下旬 災害査定予定
由布市	向原野田(むかいはのはるのだ)線【黒川橋】	黒川	12月上旬 災害査定予定
玖珠町	下泊里(しもづまり)線【下泊里橋】	玖珠川	災害査定済 仮橋工事入札準備中 (11月中旬発注予定) 本復旧に向けた地質調査 及び詳細設計を11月中旬 発注予定

(5) 入札制度の弾力的な運用

○被災した土木事務所が発注する公共土木施設災害復旧事業及び災害に関連する事業を対象とした特例措置(令和2年7月) (※農林関係発注工事も同様)

- ・配置予定技術者
 - ・専任主任技術者及び専任監理技術者の雇用条件の緩和
現行:3か月以上→特例:契約前日までの雇用
(令和2年8月3日以降入札公告又は指名通知を行う工事)
- ・総合評価落札方式
 - ・総合評価落札方式の要件緩和
予定価格5千万円以上でも適用除外
予定価格1億円以上には施工実績等評価タイプを適用可能
(令和2年8月3日以降入札公告を行う工事)
- ・現場代理人
 - ・市町発注の災害復旧工事について、近接した県発注工事の施工業者と随意契約を行う場合は兼任可能

2 農地・農業用施設等の復旧

(1) 応急復旧・本復旧の状況

① 市町による復旧事業(県の支援)

※工事着手割合 0.0%

※本復旧割合 0.0%

市町村名	事業箇所数	廃工※				
			応急復旧	査定済	工事着手	本復旧
日田市	95 か所	か所	か所	84 か所	か所	か所
由布市	1,460 か所	か所	24 か所	193 か所	か所	か所
九重町	650 か所	か所	か所	29 か所	か所	か所
玖珠町	392 か所	か所	2 か所	85 か所	か所	か所
その他	586 か所	か所	6 か所	431 か所	か所	か所
合計	3,183 か所	0 か所	32 か所	822 か所	0 か所	0 か所

- ・査定期間は令和2年9月8日～12月中であり、月毎にまとめて翌々月中旬に国が事業決定(9月査定分は11月中旬事業決定見込みで、その後工事着手)
- ・災害査定効率化のため、机上査定の限度額を通常200万円から農地500万円、農業用施設600万円に引上げ
- ・査定件数の多い由布市と九重町については、被災代表断面と延長のみによる簡素化査定を実施

② 小災害の復旧

- ・農地等小災害復旧事業債の活用
各市町村で制度活用に向け準備中

(2) 復旧にあわせた産地強化に向けた取組

- ・玖珠町戸畑地区では、河川氾濫により、水田23haに土砂が流入し、大規模な被災を受けていることから、復旧においては、まず次期作可能な箇所の土砂撤去等の復旧工事を速やかに実施。また、地元、県、町が連携して、水田農業の生産性向上を目指す営農方針について協議を進め、改良復旧の合意を図るとともに、被害の少ない水田も含めた大区画化を目指す
- ・8月4日に地元説明会を実施し、9月から担い手への農地集積や畑地化、地元負担軽減などについて、個別協議を実施。11月下旬までに担い手や地権者に対する意向調査を行う予定

(3) 道路・河川等公共土木施設と農地の災害復旧工事に係る事前協議と調整(再掲)

- ・査定申請に合わせ、随時、事前協議を実施中

3 ため池の復旧

※工事着手割合 4.3%

※本復旧割合 21.7%

事業名	事業箇所数				
		応急復旧	査定済	工事着手	本復旧
災害復旧	8 か所	か所	5 か所	か所	か所
その他	15 か所	2 か所	か所	1 か所	5 か所
合計	23 か所	2 か所	5 か所	1 か所	5 か所

- ・災害復旧事業に取り組む8か所のため池のうち、10月までに国東市や杵築市など4市で5か所の査定が完了(11月以降に随時発注予定)
- ・今後、由布市において3か所を査定申請予定

4 治山施設・林道等の復旧

(1) 治山施設等の復旧

○治山施設の復旧(国庫補助災害復旧事業) ※災害により被害が生じた治山ダム等の施設を復旧

※工事着手割合 0.0% ※本復旧割合 0.0%

市町村名	事業箇所数	事業進捗状況			
		応急復旧	査定済	工事着手	本復旧
由布市	3 箇所	0 箇所	3 箇所	0 箇所	0 箇所
九重町	2 箇所	0 箇所	2 箇所	0 箇所	0 箇所
合計	5 箇所	0 箇所	5 箇所	0 箇所	0 箇所

- ・査定期間は令和2年9月8日～11日であり、9月25日に国が事業決定済で、現在進入路の確保等工事着手に向けて調整中

○林地崩壊の復旧 ※災害で新たに発生した荒廃山地で堤体等を整備(災害関連緊急治山事業)

※工事着手割合 0.0% ※本復旧割合 0.0%

市町村名	事業箇所数	事業進捗状況			
		応急復旧	査定済	工事着手	本復旧
日田市	6 箇所	0 箇所	6 箇所	0 箇所	0 箇所
九重町	4 箇所	0 箇所	4 箇所	0 箇所	0 箇所
由布市	1 箇所	0 箇所	1 箇所	0 箇所	0 箇所
その他	3 箇所	0 箇所	3 箇所	0 箇所	0 箇所
合計	14 箇所	0 箇所	14 箇所	0 箇所	0 箇所

- ・10月26日に国が事業決定済で、現在入札準備中

○県単治山事業 ※国の災害復旧の対象とならなかった治山施設の崩土除去等

※工事着手割合 12.5% ※本復旧割合 0.0%

市町村名	事業箇所数	事業進捗状況		
		応急復旧	工事着手	本復旧
由布市	11 箇所	0 箇所	0 箇所	0 箇所
日田市	9 箇所	1 箇所	1 箇所	0 箇所
九重町	2 箇所	1 箇所	1 箇所	0 箇所
玖珠町	1 箇所	0 箇所	0 箇所	0 箇所
その他	9 箇所	0 箇所	2 箇所	0 箇所
合計	32 箇所	2 箇所	4 箇所	0 箇所

- ・工事着手は、被災現地までの道路等が復旧した後

(2) 砂防関係施設と治山施設の復旧工事に係る事前協議と調整(再掲)

- ・災害関連緊急治山事業と緊急砂防事業の実施箇所の調整を8月に終了
上谷川(砂防)と上谷地区(治山)で一体的に緊急事業を実施

(3) 林道等の復旧

①林道 ※工事着手割合 0.0% ※本復旧割合 0.0%

市町村名	事業箇所数	復旧状況			
		応急復旧	査定済	工事着手	本復旧
日田市	36 箇所	1 箇所	5 箇所	0 箇所	0 箇所
由布市	5 箇所	1 箇所	5 箇所	0 箇所	0 箇所
九重町	3 箇所	0 箇所	3 箇所	0 箇所	0 箇所
玖珠町	5 箇所	0 箇所	0 箇所	0 箇所	0 箇所
その他	4 箇所	0 箇所	4 箇所	0 箇所	0 箇所
合計	53 箇所	2 箇所	17 箇所	0 箇所	0 箇所

- ・査定期間は令和2年10月12日～12月11日で、17か所は査定済であり、うち9か所は10月26日に国が事業決定、8か所は事業決定待ち
- ・36か所は12月までに査定予定

(うち主な復旧箇所)

市町村名	路線名	場 所	本復旧完了日
日田市	曾家中西線	日田市前津江町赤石	令和3年12月予定
九重町	山浦線	九重町大字菅原	令和3年6月予定
玖珠町	山浦線	玖珠町大字山浦	令和3年6月予定

②森林作業道(林業専用道はなし)

市町村名	事業箇所数	本復旧
日田市	17 箇所	0 箇所
その他	1 箇所	0 箇所
合計	18 箇所	0 箇所

※本復旧割合 0.0%

- ・工事着手は、被災現地までの林道等が復旧した後

(4) 災害に強い森林づくり

河川や溪流沿いの人工林において、伐採により広葉樹の自然植生を回復する事業を実施中

市町村名	R2事業箇所数	R3事業箇所数	R4事業箇所数
日田市	3 箇所	0 箇所	0 箇所
その他	7 箇所	0 箇所	0 箇所
合計	10 箇所	0 箇所	0 箇所

(5) 流木対策の推進

- ・流木捕捉効果の高いスリットダムを新設(阿蘇野地区(由布市)1基令和4年完了予定)
- ・河川や溪流沿いの人工林を伐採し、広葉樹での回復を図ることで流木の発生を抑制

5 その他施設の復旧

(1)くじゅう連山

○多大な被害が生じた長者原すがもり登山道、沢水朽網分れ登山道、赤川登山道は、令和3年6月末までに安全な登山ができるよう、ボランティア活動との協働も図りながら、管理者として必要な復旧工事の設計等を実施中

【復旧スケジュール】

	令和2年度									令和3年度								
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
被災状況の調査	→																	
関係者等との協議・意見調整		→																
ボランティアによる復旧			→	→	→	→												
設計等				→														
復旧工事の実施																		

赤川登山道復旧工事完了予定

【優先度の高いものから実施】

長者原すがもり登山道、沢水朽網分れ登山道復旧工事完了予定

(2)漂着物・漂流物の撤去

①災害時海岸漂着物処理事業

航行に支障が生じないよう、港湾や漁港内の流木等の撤去

○港湾区域内漂着物 完了

市町村名	被害港湾数	うち撤去済
大分市	1 港湾	1 港湾

○漁港区域内漂着物 完了

市町村名	被害漁港数	うち撤去済
別府市	1 漁港	1 漁港
大分市	1 漁港	1 漁港
津久見市	1 漁港	1 漁港
合計	3 漁港	3 漁港

○海岸漂着物 完了

市町村名	被害海岸数	うち撤去済
国東市	3 海岸	3 海岸
杵築市	2 海岸	2 海岸
日出町	1 海岸	1 海岸
別府市	1 海岸	1 海岸
大分市	1 海岸	1 海岸
佐伯市	2 海岸	2 海岸
合計	10 海岸	10 海岸

②清掃船「清海」による漂流物回収

船舶航行の支障となる漂流物を回収済

回収量:ごみ526m³ 流木644本

6 JRの復旧

(1) 被災・復旧状況と全線復旧に向けた対応

路線名	復旧状況	全線復旧に向けた対応状況
久大本線	〔日田駅～豊後森駅間〕 8月8日 運転再開 〔庄内駅～向之原駅間〕 8月29日 運転再開	令和2年度中の全線運転再開を目指す (R2.10.28 JR九州社長会見) 〔豊後森駅～由布院駅間〕 11月からの橋梁関係工事の着手に向け準備中(その他工事は着手済) 〔由布院駅～庄内駅間〕 11月からの工事着手に向け準備中

※久大本線 主な被災箇所

第一野上川橋梁橋脚傾斜

※1929年完成、長さ：52.88m



第二野上川橋梁流失

※1928年完成、長さ：39.92m



水分トンネル土砂流入



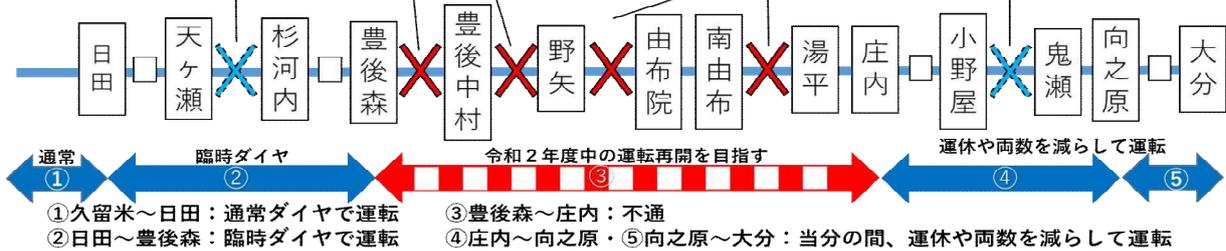
第八玖珠川橋梁盛土流出 (8/8復旧済み)



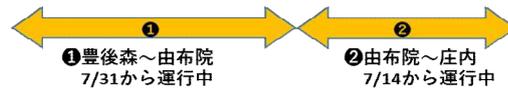
南由布・湯平間築堤崩壊



馬地谷橋梁流失 (8/29復旧済み)



【代行バス運行状況】



V 復旧・復興に係る人的・財政支援

1 人的支援

(1) 発災初期における県職員等の派遣(7月7日～8月6日)

<県職員>

業務内容	支援場所	職種	延応援人数(人日)				
			日田市	由布市	九重町	玖珠町	計
避難者の健康支援	避難所、被災者の住宅等	保健師	12	8	40	6	66
産廃仮置場現況確認、避難所の衛生指導、ペット対応等	避難所、産廃仮置場等	獣医師 薬剤師 化学	20	7	21	3	51
医療ニーズ・保健衛生状況把握のためのリエゾン派遣	市役所、町役場	保健師、事務	11	14	17	5	47
家屋危険度調査	被災箇所	建築	-	6	-	-	6
住宅関係住民相談窓口業務	町役場	建築	-	-	7	-	7
援農隊	被災箇所	農業等	-	-	6	-	6
計			43	35	91	14	183

<県内市町村職員>

業務内容	派遣市町村	職種	延応援人数(人日)				
			日田市	由布市	九重町	玖珠町	計
健康状態の把握、健康相談等のため被災者の家庭訪問を実施	別府市、佐伯市、津久見市、豊後大野市、臼杵市、宇佐市、大分市	保健師	14	-	-	-	14
計			14	0	0	0	14

(2) 復旧工事に係る県職員等の派遣(今後の見込みを含む)

<県職員>

職種	業務内容	日田市		由布市		九重町		玖珠町	
		応援予定期間	応援予定人数(人/日)	応援予定期間	応援予定人数(人/日)	応援予定期間	応援予定人数(人/日)	応援予定期間	応援予定人数(人/日)
農業土木	工法決定等の技術支援、査定設計書の作成支援・積算支援・チェック、査定現地支援、朱入れ設計書の作成支援、発注設計書作成支援	R2.9.1 ～ R2.10.23	1	R2.9.1 ～ R2.9.22	2	R2.9.1 ～ R2.9.14	2	R2.9.1 ～ R2.9.14	1
				R2.9.23 ～ R2.9.30	4	R2.9.15 ～ R2.10.31	3		
				R2.10.1 ～ R2.11.30	5	R2.11.1 ～R2.11.30	4	R2.9.15 ～ R2.11.30	2
林業		R2.9.1 ～ R2.10.30	1	-	-	-	-	-	-
土木		R2.8.17 ～ R2.9.25	2	-	-	R2.8.3 ～ R2.11.27	1	-	-
		R2.9.26 ～ R2.10.30	1	-	-	-	-	-	-
計			4		5		5		2

<県内市町村職員>

職 種	業 務 内 容	日 田 市		由 布 市		九 重 町		玖 珠 町	
		応援予定 期間	応援予 定人数 (人/日)	応援予定 期間	応援予 定人数 (人/日)	応援予定 期間	応援予 定人数 (人/日)	応援予定 期間	応援予 定人数 (人/日)
土 木	工法決定等の技術支援、査定設計書の作成支援・積算支援・チェック、査定現地支援、朱入れ設計書の作成支援、発注設計書作成支援	R2.8.17 ～ R2.10.11	5	-	-	R2.8.17 ～ R2.10.12	2	-	-
		R2.10.12 ～ R2.11.27	4			R2.10.13 ～ R2.11.30	4		
計			5		0		4		0

(3)九州・山口9県災害時応援協定等に基づく他県職員等の受入れ(今後見込み)

<他県職員>

職 種	受入予定期間	受入予定所属及び人数			
		中部振興局	西部振興局	日田土木事務所	計
農業土木	R2.9.15～R2.9.22		2	-	2
	R2.9.23～R2.11.30	2	2	-	4
林 業	R2.10.1～R3.3.31	-	1	-	1
土 木	R2.9.23～R2.9.30	-	-	2	2
	R2.10.1～R2.12.31	-	-	3	3
	R3.1.1～R3.3.31	-	-	4	4
計		2	3	4	9

<県外市町村職員>

職 種	受入予定期間	受入予定市及び人数
		日 田 市
土 木	R2.10.12～R2.11.27	1

2 財政支援

(1) 激甚災害の指定による国庫補助率の嵩上げ

施設区分	一般災害	激甚災害
公共土木施設等	70%	83%
農地	83.6%	96.3%
農業用施設	93.2%	98.4%
林道	81.8%	92.2%

(2) 普通交付税の繰上げ交付(7月14日交付)

日田市	13億69百万円
由布市	6億65百万円
九重町	2億93百万円
玖珠町	3億57百万円
計	26億84百万円

(3) 地方財政措置への要望

- ・令和2年7月16日、20日、22日、8月26日、11月10～11日(予定) 国に対し被災市への支援を要望(九州知事会要望含む)

VI 市町別の進捗状況

日田市

1 道路関係

○国道210号【国管理】（天瀬町赤岩）

- ・延長80mにわたる大規模な道路決壊が発生し、全面通行止めが生じた
- ・応急工事（仮設護岸等）が完了し、8月17日から全面通行止めを片側交互通行に移行
- ・引き続き、本復旧工事に着手予定

国道210号【国管理】（天瀬町赤岩）



被災状況



復旧状況



○国道442号【県管理】（中津江村合瀬）

- ・道路決壊が2箇所（①箇所：L = 35 m、②箇所：L = 16 m）で発生し全面通行止めが生じた
- ・①箇所については、10月26日の交通規制解除を目標に本復旧工事を進め、10月17日に工事を完了
- ・②箇所についても路肩部の擁壁工が完了し、10月17日から全面通行止めを片側交互通行に移行。引き続き、②箇所の法面工事を実施予定

国道442号【県管理】（中津江村合瀬）



○国道442号【県管理】（中津江村栃野・津江郵便局先）

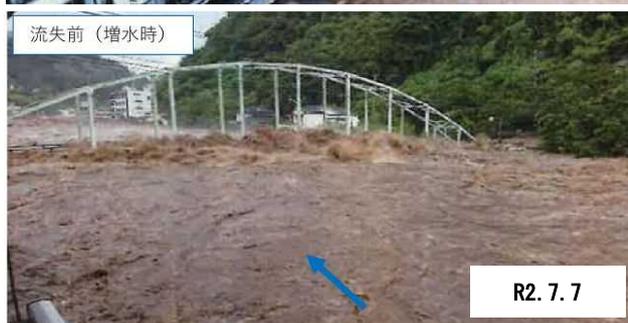
- ・道路沿いの自然斜面（保安林指定）で、延長35m、高さ45mの規模で土砂崩壊等が発生し、全面通行止めが生じた
- ・9月14日を目標とした応急工事（崩土除去、仮設防護柵等）が9月11日に完了し、全面通行止めを片側交互通行に移行
- ・隣接するコンクリート擁壁に延長約100mにわたってひび割れが生じたことから、引き続き地すべり調査観測を実施
- ・本復旧工事については、地すべり調査の結果を踏まえながら、治山事業と連携して取り組む

国道442号【県管理】（中津江村栃野）



○市道湯山線 新天瀬橋（天瀬町赤岩）

- ・ 玖珠川の増水により、新天瀬橋（橋長 63 m）が流出
- ・ 流出した橋梁を 10月20日に撤去完了
- ・ 災害査定に係る復旧工法の検討や施工監理等が必要となることから、引き続き、県による技術支援を実施



2 河川関係

○筑後川【国管理】・二串川【県管理】（北友田）

- ・市営住宅や商業施設等を含む戸数約30戸、面積約3.0haに及ぶ浸水被害が発生
- ・大型土のうによる応急工事完了し、来年度の出水期までに築堤を整備予定
- ・二串川は、筑後川本川の一連区間としての整備が必要となるため、国・県・市にて対策方針を検討中



○筑後川【国管理】（石井地区）

- ・友田地区対岸側の石井工業団地において、入居企業に浸水被害が発生
- ・堤防未整備箇所については、国が大型土のうによる応急対応や河床掘削を検討中
- ・内水対策として日田市が仮設ポンプを設置済

○玖珠川【県管理】（天瀬町 JAおおいた天瀬支店付近）

- ・戸数約20戸、面積約4.0haに及ぶ浸水被害とともに、約1.0kmにわたり護岸崩壊が発生
- ・大型土のうによる応急工事完了
- ・再度の災害防止のため、右岸側の斜面对策も含め、被災施設の改良復旧として国に申請予定

玖珠川【県管理】（天瀬町 JAおおいた天瀬支店付近）



○玖珠川【県管理】（天瀬町 天ヶ瀬温泉街）

- ・戸数約100戸、面積約7.0haに及ぶ浸水被害が発生
- ・浸水被害軽減に向け、筑後川本川や下流区間への影響を考慮した復旧方針検討中
- ・天ヶ瀬温泉旅館組合や沿川住民との合意形成については地元説明会を継続して実施
- ・泉源への影響については、県・市にて調査を実施予定
- ・次期出水期に向け、河床掘削工事を発注済
- ・今後、国・県・市・学識経験者等で河川整備に関する検討会を開催予定

玖珠川【県管理】（天瀬町 天ヶ瀬温泉街）



○玖珠川【県管理】（天瀬町 ポケットパーク天ヶ瀬付近）

- ・戸数約20戸、面積約2.0haに及ぶ浸水被害とともに約0.5kmにわたり護岸崩壊が発生
- ・大型土のうによる応急工事完了
- ・再度の災害防止のため、被災施設の改良復旧として国に申請予定

玖珠川【県管理】（天瀬町 ポケットパーク天ヶ瀬付近）



3 砂防関係

○杉河内地区（天瀬町赤岩）

- ・天瀬町赤岩では、幅25m、高さ48mにわたり斜面が崩壊し人家被害が4戸発生
- ・再度災害防止に向けた緊急対応として、大型土のうによる応急工事が完了
- ・災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業の採択を受け、本復旧に向け測量、設計等を実施中

災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業（杉河内地区）



4 鉄道関係

○JR久大本線

令和2年度中の全線運転再開を目指す（10月28日 JR九州社長会見）

- ・盛土が流出した第八玖珠川橋梁（日田市天瀬町赤岩）の復旧工事が完了し、8月8日から日田駅～豊後森駅間が運転再開

久大本線 主な被災状況

第一野上川橋梁橋脚傾斜

※1929年完成、長さ：52.88m



第二野上川橋梁流失

※1928年完成、長さ：39.92m



水分トンネル土砂流入



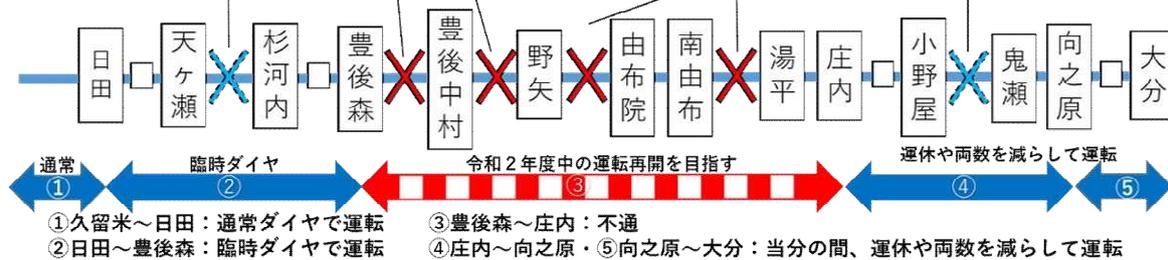
第八玖珠川橋梁盛土流出 (8/8復旧済み)



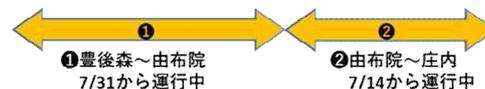
南由布・湯平間築堤崩壊



馬地谷橋梁流失 (8/29復旧済み)



【代行バス運行状況】



5 農林水産関係

○ライスセンター及び農業用機械（石井町）

- ・三隈川と花月川の合流地付近の氾濫によりライスセンターが浸水し、施設（建物、乾燥機）及び農業用機械（トラクター、田植機、トラック、フォークリフト）が損傷
- ・被災した施設・農業用機械の修繕や再取得について、強い農業・担い手づくり総合支援交付金等を活用し、建物は令和2年8月上旬、乾燥機は作業開始前の9月上旬に修繕完了
- ・農業用機械は、次期作に向けて令和3年3月までに再取得見込み

○畜舎等（3か所：天瀬町、中津江村、上津江町）

- ・肉用牛の畜舎内に土砂流入や浸水が発生し、畜舎、機械、肉用牛等が損傷
- ・被災した畜舎の土砂撤去、機械等の整備や代替肉用牛の導入について、畜産経営災害総合対策緊急支援事業と農林水産業施設等復旧支援事業を活用し、あるいは自己資金により、令和2年8月までに2か所が復旧済
- ・畜舎進入路が一部崩壊した1か所については、令和3年3月までに復旧見込み

○鳥獣防護柵

- ・農地への土砂流入や畦畔の流出により、鳥獣防護柵（1,784m）が倒壊、損失
- ・今期の水稻作については、電気柵の仮設置等で7月までに応急復旧済
- ・本復旧は、農地復旧後に着手するが、資材購入費については、国の鳥獣被害防止総合対策交付金を活用するほか、県と市で助成し、次期作前の令和3年3月までの本復旧完了を目指す

○製材所等の機械（14か所）

- ・製材所への土砂流入や浸水により、製材用機械等が損傷
- ・被災した製材用機械等の復旧・整備等については、林業・木材産業成長産業化促進対策交付金となりわい補助金を活用し、あるいは自己資金により、令和2年9月までに11か所が復旧済
- ・他の3か所は、令和3年3月までに完了見込み

○しいたけ生産施設（6か所）

- ・土砂流入により、しいたけ生産施設（乾燥機、ハウス、ほだ木等）が損傷
- ・被災した施設の撤去・復旧・整備等については、林業・木材産業成長産業化促進対策交付金を活用し、7月から復旧に一部着手
- ・乾燥機、ハウスは、一部復旧工事に着手しており、令和3年3月までに完成見込み

- ・乾燥機については、未復旧のため、当面は生しいたけで出荷の予定
- ・菌床しいたけの作業小屋については、未復旧のため、一時的に別の場所でパック詰め作業を行うなどして出荷を再開済
- ・ほだ木が流出したほだ場については、令和3年3月までに復旧見込み
- ・杭等の復旧が完了したか所は、今後ほだ木の搬入、収穫を一部で実施予定

○治山関連事業（15か所）

- ・中津江村・上津江町を中心に、山腹崩壊等により、家屋等への土砂流入が発生
- ・中津江村栃野ウソノ谷など、応急復旧が急がれる治山施設被害等9か所は、県単治山事業を活用し、土砂除去や施設修復等に着手しており、令和3年3月までに完了見込み
- ・上津江町の上谷地区、広川地区などの山腹崩壊等の林地被害6か所は、災害関連緊急治山事業による実施を進めており、10月に国が事業費決定し、発注準備中であり、令和3年10月までに完了見込み

○上津江町上谷地区（林地崩壊）

- ・山腹崩壊により、林業専用道が損壊するとともに、農地及び製材所に土砂が流入
- ・法面崩壊の拡大防止と早期安定のため、下流に設置する砂防堰堤と合わせた土砂流出抑制機能の発揮を目指し、砂防事業との工事調整を図りながら、崩壊法面への法枠工の設置（0.7ha）等を実施
- ・10月に国が事業決定し、測量発注準備中であり、工事は令和3年10月までに完了見込み

6 県による施工支援

県事業との一体施工が効果的、あるいは橋梁など技術的難度が高い被災箇所を対象に県が災害復旧事業を受託

受託箇所	関連する県の施設	進捗状況
湯ノ釣(ゆのつる)2号線	玖珠川	11月下旬 災害査定予定
山ノ釣(やまのつる)線	玖珠川	11月下旬 災害査定予定

技術的難易度が高い特殊橋梁などについて(公財)大分県建設技術センターが市発注工事を施工支援

受託箇所	関連する県の施設	進捗状況
湯山(ゆやま)線 【新天瀬橋】	玖珠川	12月下旬 災害査定予定
片山徳瀬(かたやまとくせ)線 【徳瀬橋】	庄手(しょうで)川	12月下旬 災害査定予定

7 商工・観光関係

- ・事業者向け説明会：8月12日（市内2か所で実施）
- ・個別相談会：9月3、4、9、10日（同上）

10月31日現在

	被災事業者数	なりわい再建補助金活用状況				事業再開状況			
		申請済	申請準備中	自力再建	未定	再開済	休業中	廃業	未定
日田市	107	10	35	59	3	76	27	3	1

- ・持続化補助金申請準備中：3社

○天ヶ瀬温泉

- ・被災宿泊施設16施設の状況 ※営業再開は3社
 なりわい再建補助金申請準備中：11社
 自力再建：3社（うち持続化補助金申請準備中：2社）
 未定：2社
- ・成天閣の吊り橋はなりわい再建補助金での再建を計画中。
- ・共同露天風呂5カ所のうち3カ所は再開済み、残りの2カ所は日田市と地元が再開を検討中

○日田温泉

- ・被災屋形船（流失10艘、破損4艘）の状況
 なりわい再建補助金申請準備中：9艘
 規模縮小により再建しない：5艘
- ・屋形船の再度流失防止のため、地元及び市・国と対策を検討（検討会開催：8月7日、9月3日）
- ・今後、所有者に対し係留ロープの適正な結び方やロープの増し取り等の技術指導を実施

【なりわい再建補助金】

被災した中小企業等が行う施設・設備の復旧費を助成

- ・上限額3億円 補助率3/4（国1/2、県1/4）

※災害とコロナで二重苦の事業者に対し、県負担1/4を1/3とし、全体の補助率を5/6に引き上げ [8月補正(専決)]

【持続化補助金（被災小規模事業者再建事業）】

被災した小規模事業者が行う機械設備購入や店舗改装、広告宣伝等の経費を助成

- ・直接被災者 上限額200万円 補助率2/3（国）
- ・間接被災者（売上減少など） 上限額100万円 補助率2/3（国）

※災害とコロナで二重苦の事業者に対し、県で1/6を上乗せし、補助率を5/6に引き上げ

8 社会福祉関係

○デイサービスセンターなかつえ、生活支援ハウス安寿苑、 津江老人福祉センター（中津江村栃野）

- ・デイサービスセンターなかつえ及び生活支援ハウス安寿苑については、所在地が土砂災害警戒区域内にあり現状地での復旧・再建が困難であることから、移転する方針
- ・現在、移転に係る災害復旧費国庫補助金の特例適用等について、9月24日から国と協議中
- ・なお、特例適用が認められなかった場合においても、医療介護総合確保基金の補助事業を活用し、移転先での施設整備に係る費用を支援予定
- ・津江老人福祉センターについては、住民説明会の結果、今後利用ニーズが見込まれないため移転・再建は行わず、9月24日付で廃止

○日田市立光岡こども園（北友田）

- ・床上浸水により、園舎建具や園内備品等が破損・損傷し、園庭には土砂が流入
- ・7月末から復旧工事に事前着手し、8月末に完了、9月1日から運営再開
- ・11月4日に国の災害査定の現地調査があり、今後、災害復旧費国庫補助金の申請予定

9 教育関係

○東溪中学校

- ・河川氾濫により、校舎及び体育館の床下浸水、グラウンド・テニスコート・プール・車庫等への土砂・流木の流入、消火設備・電気設備等の破損が発生
- ・再発防止のためには既設の嵩上げや河道掘削等が必要であり、対策を検討中
- ・土砂・流木等の堆積によりグラウンド等が使用できず、体育館を使用し体育活動等を実施中
- ・11月末までに土砂・流木等の撤去を完了し、12月からグラウンド等が使用できる見込み

○児童生徒の心のケア

- ・児童生徒の心のケアについて、小中学校3校に対し延べ14名のスクールカウンセラーを緊急派遣
- ・不安などを抱える児童生徒への相談支援を実施。市教育委員会と連携を密にし、児童生徒への支援を継続中

○県指定有形文化財 筏場目鏡橋

- ・所有者不明であり、礎石を残して全壊流出したため、復旧困難
- ・第1回文化財保護審議会（8月11日開催）での協議を受けて、11月19日、22日に文化財保護審議会委員による調査を行い、12月25日に開催する第2回文化財保護審議会において、指定の解除を含めた今後の方向性を審議予定

10 被災者への支援

○住宅再建

被災者生活再建支援制度（国制度）を活用し、住宅が全壊、大規模半壊した世帯を支援
国制度対象外の半壊、床上浸水世帯については、大分県災害被災者住宅再建支援金で支援

被災状況	被災世帯数	進捗状況		
		国制度	基礎支援金	加算支援金
			支給済世帯数	支給済世帯数
全壊	47	国制度	20	0
大規模半壊	26		16	0
半壊	44	県制度	33	12
床上浸水	46		37	

○みなし仮設住宅及び公的賃貸住宅への被災者の受入状況

みなし仮設住宅		県営住宅		県職員住宅		市営住宅		合計	
入居中	入居実績	入居中	入居実績	入居中	入居実績	入居中	入居実績	入居中	入居実績
19戸	19戸	2戸	2戸	1戸	1戸	24戸	24戸	46戸	46戸
53人	53人	6人	6人	2人	2人	55人	55人	116人	116人

○水道施設

民営水道施設の復旧（応急復旧含む）：補助率3/4（県1/4、市1/2）

区分	被災施設数	応急復旧	本復旧	本復旧見込み
公営水道	4	4	0	令和3年3月～令和3年12月
民営水道	5	4	1	令和3年3月
計	9	8	1	

断水は7月18日までに全て解消済（最大282戸）

11 人的支援

災害復旧業務支援のため、次のとおり職員を派遣

<県職員>

職 種	応援予定期間	応援予定人数 (人/日)
農業土木	R2. 9. 1～R2. 10. 23	1
林 業	R2. 9. 1～R2. 10. 30	1
土 木	R2. 8. 17～R2. 9. 25	2
	R2. 9. 26～R2. 10. 30	1

<県内市町村職員>

職 種	応援予定期間	応援予定人数 (人/日)
土 木	R2. 8. 17～R2. 10. 11	5
	R2. 10. 12～R2. 11. 27	4

<県外市町村職員>

職 種	応援予定期間	応援予定人数 (人/日)
土 木	R2. 10. 12～R2. 11. 27	1

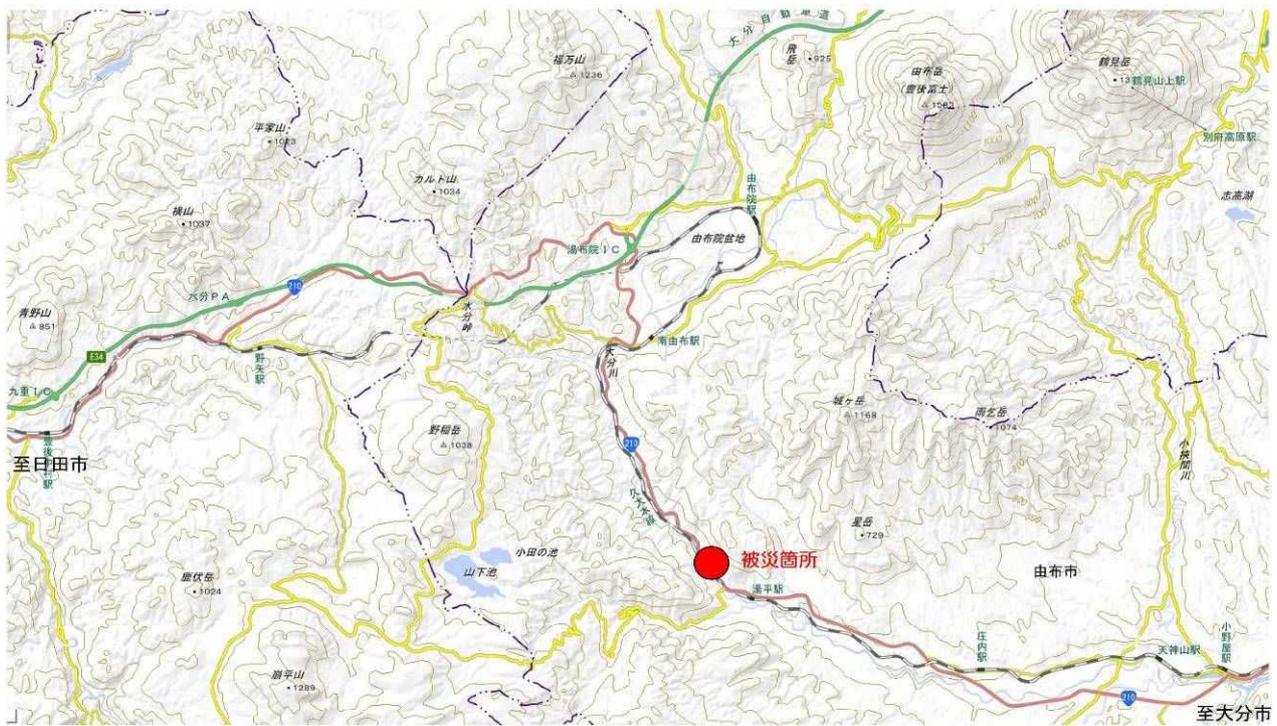
由布市

1 道路関係

○国道210号【国管理】（湯布院町川西）

- ・延長15mにわたり護岸基礎部の流出で路面が陥没し、全面通行止めが生じた
- ・応急工事（埋土、仮設舗装等）が完了し、7月9日から全面通行止めを片側交互通行に移行
- ・引き続き、本復旧工事に着手予定

国道210号【国管理】（湯布院町川西）



○県道湯平温泉線【県管理】（湯布院町湯平）

- ・延長約1.9km 区間において道路決壊（4か所）、法面崩壊（1か所）、舗装損壊（1か所）、護岸損壊（3か所）が発生し、全面通行止めが生じた
- ・応急工事（仮設護岸）が完了し、10月1日から全面通行止めを片側交互通行（2区間）に移行
- ・本復旧工事は、花合野川の砂防設備災害復旧事業と連携して取り組む

県道湯平温泉線【県管理】（湯布院町湯平）



③被災状況 R2. 7. 7



R2. 10. 29



⑧被災状況 R2. 7. 7

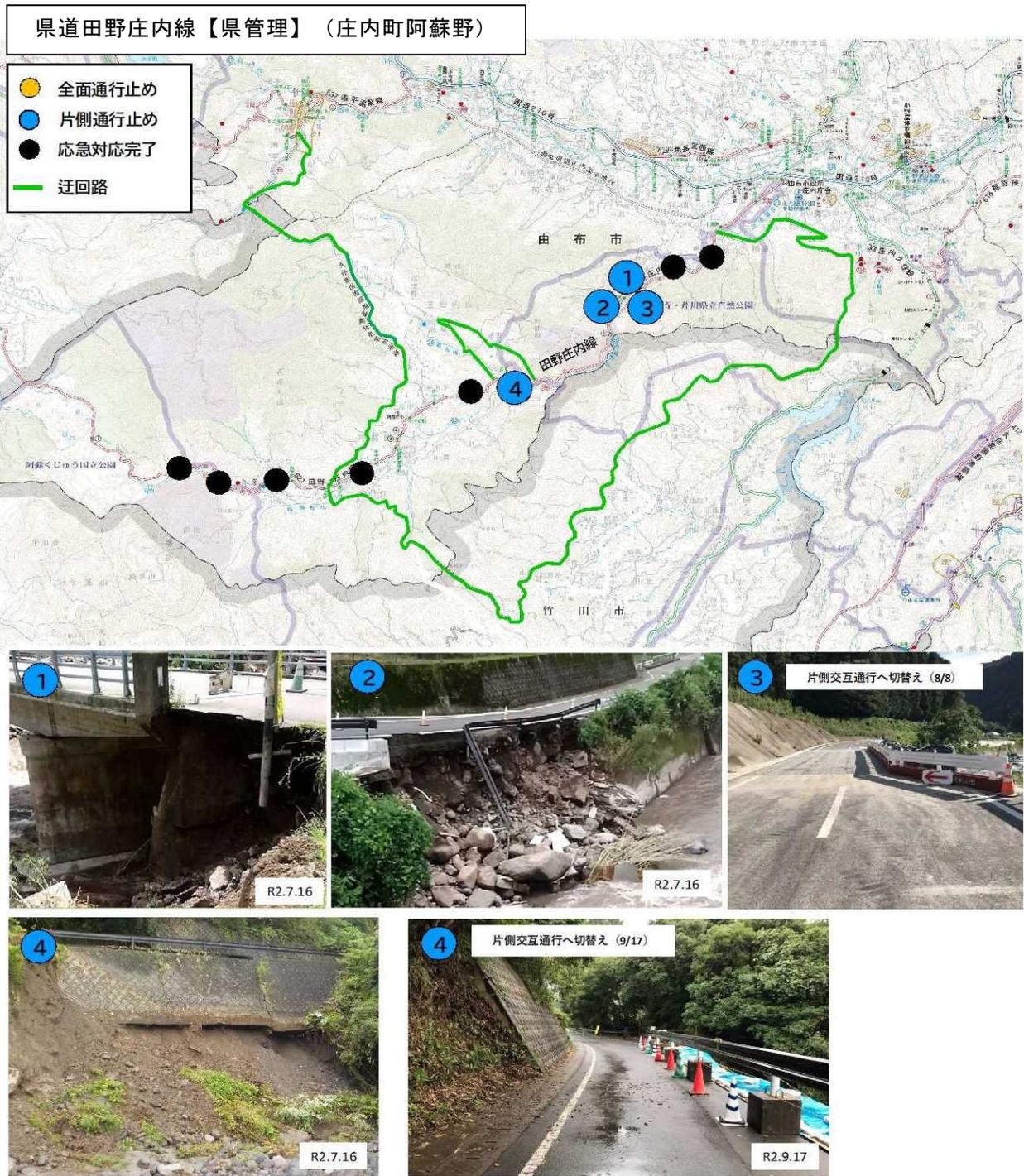


R2. 8. 7



○県道田野庄内線【県管理】（庄内町阿蘇野）

- ・道路決壊が4箇所が発生し、内2箇所（③箇所、④箇所）で全面通行止めが生じた
- ・③箇所については、応急工事（仮設護岸）が完了し8月8日から全面通行止めを片側交互通行に移行し、引き続き本復旧工事を実施
- ・④箇所については、応急工事（仮設ガードレール）が完了し9月17日から全面通行止めを片側交互通行に移行
- ・④箇所の本復旧工事については、道路区域内を道路災害復旧事業で、河川区域内を河川災害復旧工事で実施



2 河川関係

○大分川【国・県管理】（挾間町下市）

- ・戸数約20戸、面積約1.5haに及ぶ浸水被害が発生
- ・国管理区間は、河積拡大のため河道掘削工・パラペット工を施工予定
- ・県管理区間は、河道掘削・築堤等の実施に向け検討中

○大分川【県管理】（庄内町小野屋）

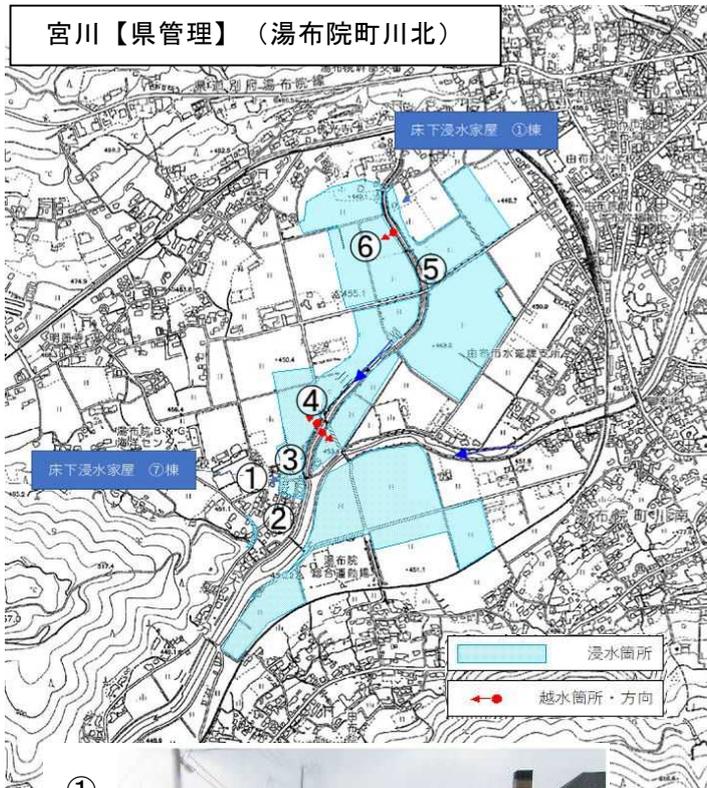
- ・戸数約80戸、面積約5.0haに及ぶ浸水被害が発生
- ・大型土のうによる応急工事完了
- ・被災施設の早期復旧を目指し、災害査定を実施中
- ・浸水被害軽減に向け、河道掘削の実施を検討中

大分川【県管理】（庄内町小野屋）



○宮川【県管理】（湯布院町川北）

- ・戸数約8戸、面積約1.0haに及ぶ浸水被害が発生
- ・下流区間にて浸水被害軽減に繋がる河川改修を早期効果発現に向けて実施中

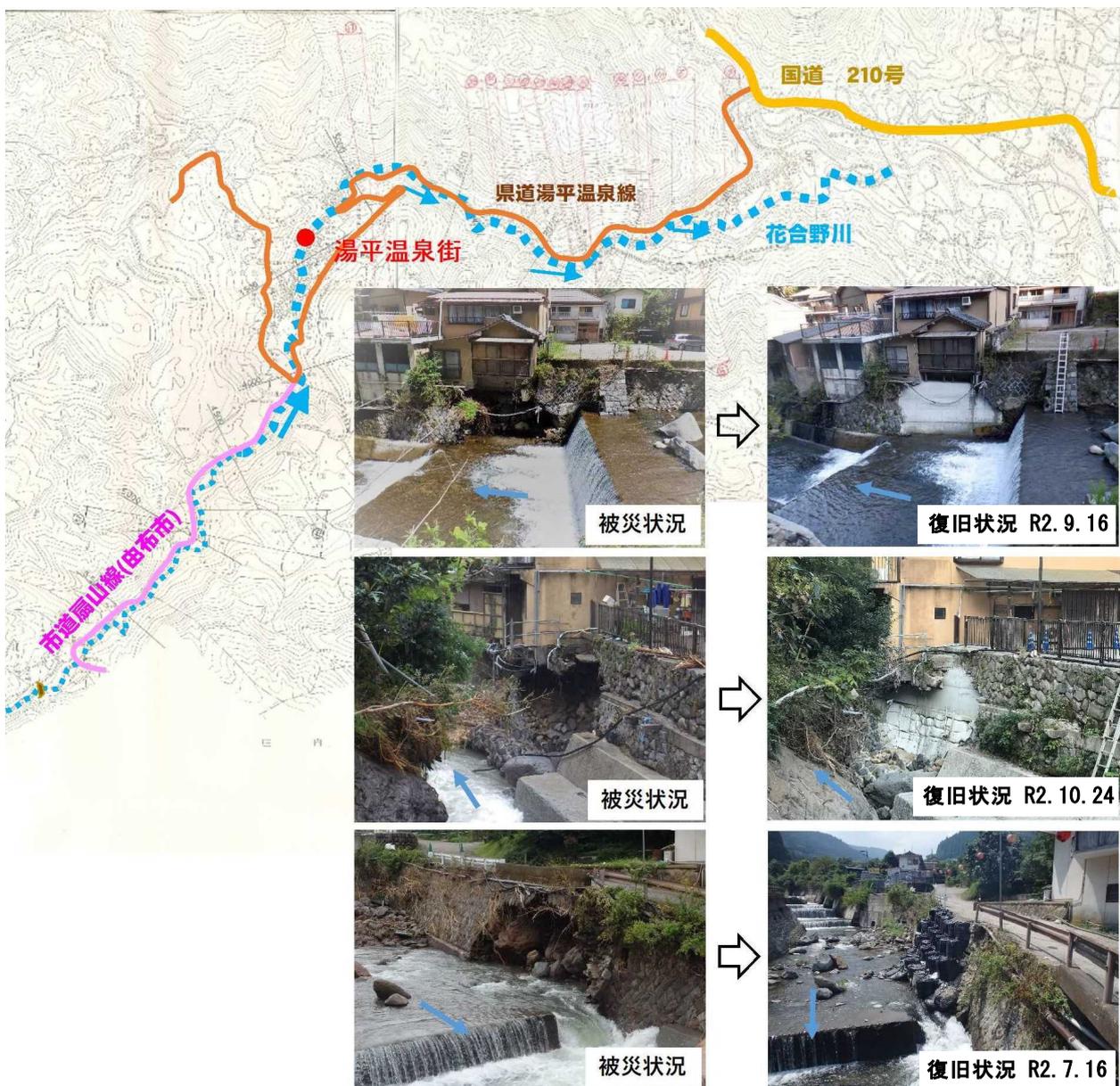


3 砂防関係

○花合野川【県管理】（湯布院町湯平）

- ・湯布院町湯平から下湯平間の約5km区間において溪岸侵食、床固や護岸の崩壊が多数発生、温泉街においては家屋基礎部の洗掘、橋梁や温泉小屋が消失
- ・上流部では砂防設備の新設を検討中
- ・温泉街では主な応急工事がほぼ完了し、災害査定後に地域住民との合意形成を図りながら復旧を実施予定
- ・下流部では改良復旧事業の実施について国と協議中

花合野川【県管理】（湯布院町湯平）



4 鉄道関係

○JR久大本線

令和2年度中の全線再開を目指す（10月28日 JR九州社長会見）

- ・ 流失した馬地谷橋梁（由布市庄内町櫟木）の復旧工事が完了し、8月29日から庄内駅～向之原駅間が運転再開
- ・ 南由布駅・湯平駅間の築堤（由布市湯布院町川西）の崩落は工事着手済み

久大本線 主な被災状況

第一野上川橋梁橋脚傾斜

※1929年完成、長さ：52.88m



第二野上川橋梁流失

※1928年完成、長さ：39.92m



水分トンネル土砂流入



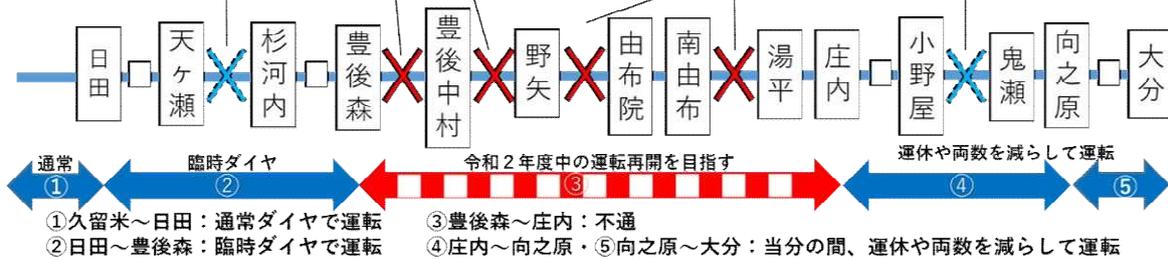
第八玖珠川橋梁盛土流出 (8/8復旧済み)



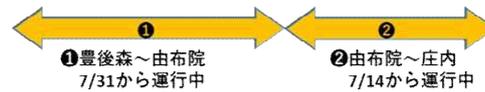
南由布・湯平間築堤崩壊



馬地谷橋梁流失 (8/29復旧済み)



【代行バス運行状況】



6 県による施工支援

技術的難易度が高い特殊橋梁などについて(公財)大分県建設技術センターが市発注工事を施工支援

受託箇所	関連する県の施設	進捗状況
向原野田(むかいはるのだ)線 【黒川橋】	黒川	12月上旬 災害査定予定

7 商工・観光関係

- ・事業者向け説明会：8月11日
- ・個別相談会：9月8日

10月31日現在

	被災 事業者数	なりわい再建補助金活用状況				事業再開状況			
		申請済	申請準備中	自力再建	未定	再開済	休業中	廃業	未定
由布市	44	5	8	28	3	39	3	1	1

- ・持続化補助金 申請準備中：10社

○湯平温泉

- ・被災宿泊施設11施設の復旧状況 ※営業再開は8社
 なりわい再建補助金申請済：2社
 なりわい再建補助金申請予定：2社
 自力再建：6社
 廃業：1社
- ・流失した共同浴場「砂湯」については、その周囲を含めて整備のあり方を由布市と地元で協議中

【なりわい再建補助金】

被災した中小企業等が行う施設・設備の復旧費を助成

- ・上限額3億円 補助率3/4（国1/2、県1/4）

※災害とコロナで二重苦の事業者に対し、県負担1/4を1/3とし、
 全体の補助率を5/6に引き上げ [8月補正(専決)]

【持続化補助金（被災小規模事業者再建事業）】

被災した小規模事業者が行う機械設備購入や店舗改装、広告宣伝等の経費を助成

- ・直接被災者 上限額200万円 補助率2/3（国）
- ・間接被災者（売上減少など） 上限額100万円 補助率2/3（国）

※災害とコロナで二重苦の事業者に対し、県独自で1/6を上乗せし、
 補助率を5/6に引き上げ

8 社会福祉関係

○放課後等デイサービス「らいん」（庄内町西長宝）

- ・ 床上浸水、砂利流入が生じ、河川護岸に隣接した敷地（建物基礎部分）が一部浸食
- ・ 事業者は独自で移転再建をする意向であり、移転先を検討中
- ・ 移転するまでの間のサービスの継続について助言を行い、令和2年9月から当面の間、由布市所管の「おおつる交流センター」（庄内町大津留）において事業を継続
- ・ 移転先が決定した後も、引き続きサービスの適切な実施に向け、助言・指導を実施

9 教育関係

○児童生徒の心のケア

- ・ 児童生徒の心のケアについて、小中学校2校に対し延べ2名のスクールカウンセラーを緊急派遣
- ・ 不安などを抱える児童生徒への相談支援を実施。市教育委員会と連携を密にし、児童生徒への支援を継続中

10 被災者への支援

○住宅再建

被災者生活再建支援制度（国制度）を活用し、住宅が全壊、大規模半壊した世帯を支援
国制度対象外の半壊、床上浸水世帯については、大分県災害被災者住宅再建支援金で支援

被災状況	被災世帯数	進捗状況	基礎支援金	加算支援金
			支給済世帯数	支給済世帯数
全壊	6	国制度	3	
大規模半壊	3		1	1
半壊	13	県制度	9	5
床上浸水	22		10	

○みなし仮設住宅及び公的賃貸住宅への被災者の受入状況

みなし仮設住宅		県営住宅		県職員住宅		市営住宅		合計	
入居中	入居実績	入居中	入居実績	入居中	入居実績	入居中	入居実績	入居中	入居実績
2戸	2戸	0戸	0戸	0戸	0戸	16戸	16戸	18戸	18戸
6人	6人	0人	0人	0人	0人	30人	30人	36人	36人

○水道施設

民営水道施設の復旧（応急復旧含む）：補助率4／5（県1／5、市3／5）

区分	被災施設数	応急復旧	本復旧	本復旧見込み
公営水道	2	1	1	令和4年3月
民営水道	1	0	1	令和2年9月復旧済
計	3	1	2	

断水は7月13日までに全て解消済（最大1,717戸）

11 人的支援

災害復旧業務支援のため、次のとおり職員を派遣

<県職員>

職 種	応援予定期間	応援予定人数 (人/日)
農業土木	R2.9.1～R2.9.22	2
	R2.9.23～R2.9.30	4
	R2.10.1～R2.11.30	5

九重町

1 道路関係

○国道210号【国管理】（野矢）

- ・約1km区間で法面崩壊（6箇所）が発生し、全面通行止めが生じた
- ・応急工事（崩土除去、仮設防護柵等）が完了し、7月17日から全面通行止めを片側交互通行に移行
- ・引き続き、本復旧工事に着手予定

国道210号【国管理】（野矢）



○国道387号【県管理】（栗野）

- ・延長50mにわたり道路決壊が発生し、全面通行止めが生じた
- ・応急工事（仮設護岸等）が完了し、8月11日から全面通行止めを片側交互通行に移行
- ・引き続き、本復旧工事を実施

国道387号【県管理】（栗野）



○県道飯田高原中村線【県管理】（町田）

- ・道路決壊が2箇所（L=50m、L=125m）、法面崩壊が1箇所（L=50m）で発生し、全面通行止めが生じた
- ・応急工事（仮設護岸、仮設防護柵等）が完了し、9月30日から全面通行止めを片側交互通行に移行
- ・道路決壊の2箇所（①箇所、②箇所）については、引き続き本復旧工事を実施
- ・法面崩壊箇所（③箇所）については、一部保安林指定されているため、治山事業と連携して取り組む

県道飯田高原中村線【県管理】（町田）



被災状況

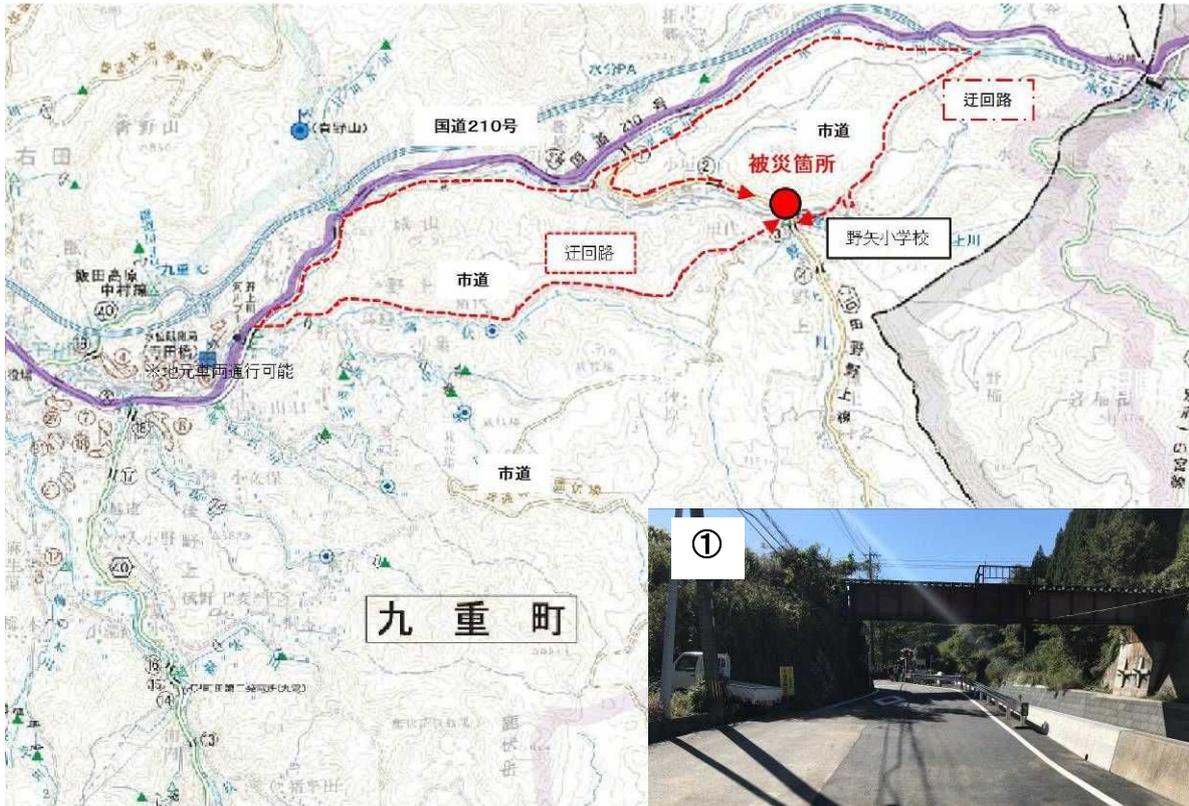
復旧状況



○県道田野野上線【県管理】（野矢）

- ・野矢小学校付近で道路決壊（L = 20 m）が発生し、全面通行止めが生じた
- ・復旧工事（写真①②）が10月25日に完了

県道田野野上線【県管理】（野矢）



田野野上線（野矢小学校付近）



2 河川関係

○野上川【県管理】（JR久大本線 豊後中村駅付近）

- ・戸数約100戸、面積約19.0haに及ぶ浸水被害とともにJR久大本線の橋梁流出や約0.5kmにわたる護岸崩壊が発生
- ・JR久大本線の橋梁の復旧にあたっては、年度内の運行開始を目指し、原状復旧及び河床掘削等を実施予定
- ・被災施設の早期復旧を目指し、災害査定を実施中
- ・浸水被害軽減に向け、河川改修を検討中

野上川【県管理】（JR久大本線 豊後中村駅付近）



JR久大本線の橋梁（第二野上橋）が流失



JR橋の流失



第二野上川橋の流失



家屋流出

寺田橋

○町田川【県管理】（宝泉寺温泉街）

- ・旅館・ホテル等を含む戸数約100戸、面積約11.7haに及ぶ浸水被害とともに約1.1kmにわたり護岸崩壊が発生
- ・大型土のうによる応急工事完了
- ・復旧方法について、沿川住民への説明を随時行いながら、被災施設の早期復旧を目指し、災害査定実施中

町田川【県管理】（宝泉寺温泉街）



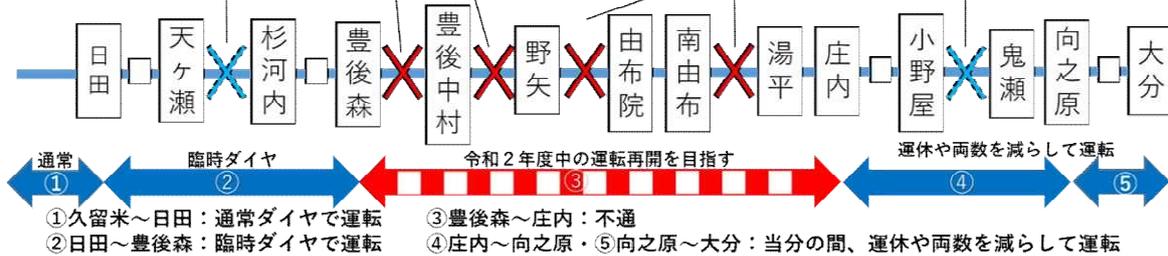
3 鉄道関係

○JR久大本線

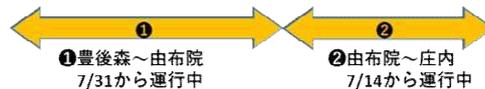
令和2年度中の全線運転再開を目指す。(10月28日 JR九州社長会見)

- ・橋脚が傾斜した第一野上川橋梁、流失した第二野上川橋梁(九重町右田)の復旧方法について、JR九州と県(河川管理者)の調整が整い、11月から工事着手予定
- ・土砂流入した水分トンネル(九重町大字野上)は工事着手済み

久大本線 主な被災状況



【代行バス運行状況】



4 農林水産関係

○農地・農業用施設の応急復旧

- ・用水路の被災により水の供給が停止したため、用水路の損壊、土砂や瓦礫の流入堆積等が発生した箇所について、仮設パイプやポンプの設置、土砂除去等の用水確保に必要な応急復旧工事を実施（386か所で実施）

○町田地区・右田地区（しいたけ生産施設）

- ・土砂崩れによりハウス等が埋没し、河川の氾濫で、菌床ブロックが流失
- ・被災した施設の撤去・復旧・整備等について、林業・木材産業成長産業化促進対策交付金を活用
- ・再度被災の可能性を考慮し、従来場所から位置変更して再建
- ・被災施設の撤去が7月末までに完了し、再建場所用地造成が12月までに完了予定
- ・併せて施設復旧に向けた見積の徴収を行っており、令和3年1月に着手予定、4月までに完了見込み
- ・復旧完了までは被災を免れた第二工場生産を継続中

○栗野地区（林地崩壊）

- ・山腹崩壊を起因とした土石流により、非住宅3棟の損壊や町道、農地・用水路への土砂流入が発生
- ・さらなる土砂流出の防止と次期作に向けた農地・用水路の早期復旧に向けて、崩壊箇所の下流への堰堤（2基）新設、農地の土砂撤去、水路の復旧を実施
- ・10月に国の事業決定後、工事発注準備を進めており、令和3年10月までに完了見込み

5 県による施工支援

県事業との一体施工が効果的、あるいは橋梁など技術的難度が高い被災箇所を対象に県が災害復旧事業を受託

受託箇所	関連する県の施設	進捗状況
宝泉寺栗原（ほうせんじくりばる）線	宝泉寺川	災害査定済 実施協定締結予定

6 商工・観光関係

- ・事業者向け説明会：8月12日
- ・個別相談会：9月18日

10月31日現在

	被災 事業者数	なりわい再建補助金活用状況				事業再開状況			
		申請済	申請準備中	自力再建	未定	再開済	休業中	廃業	未定
九重町	43	0	22	21	0	33	7	0	3

- ・持続化補助金申請準備中：6社

○宝泉寺温泉

- ・町道宝泉寺栗原線及び生竜2号線の道路決壊の復旧に対する技術支援（仮復旧済）
- ・町田川の約1.1kmにわたる施設被害の早期復旧を目指し、災害査定実施中
- ・被災宿泊施設11施設の復旧状況 ※営業再開は5社
なりわい再建補助金申請準備中：11社（うち持続化補助金申請準備中：2社）

【なりわい再建補助金】

被災した中小企業等が行う施設・設備の復旧費を助成

- ・上限額3億円 補助率3/4（国1/2、県1/4）

※災害とコロナで二重苦の事業者に対し、県負担1/4を1/3とし、
全体の補助率を5/6に引き上げ [8月補正(専決)]

【持続化補助金（被災小規模事業者再建事業）】

被災した小規模事業者が行う機械設備購入や店舗改装、広告宣伝等の経費を助成

- ・直接被災者 上限額200万円 補助率2/3（国）
- ・間接被災者（売上減少など） 上限額100万円 補助率2/3（国）

※災害とコロナで二重苦の事業者に対し、県独自で1/6を上乗せし、
補助率を5/6に引き上げ

○くじゅう連山

多大な被害が生じた長者原すがもり登山道は、令和3年6月末までに安全な登山ができるよう、ボランティア活動との協働も図りながら、管理者として必要な復旧工事の設計等を実施中

【復旧スケジュール】

	令和2年度									令和3年度								
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
被災状況の調査	→																	
関係者等との協議・意見調整		→																
ボランティアによる復旧		→																
設計等			→															
復旧工事の実施							【優先度の高いものから実施】→											

7 教育関係

○野矢小学校

- ・河川氾濫により、プール・屋内運動場・グラウンドへの土砂・流木の流入等が発生
- ・グラウンドに集積されていた災害廃棄物は8月7日に撤去済、9月上旬に土を入れ替え通常利用可能
- ・プールへの流入土砂は9月1日撤去完了
- ・給排水設備の交換及び屋内運動場は床面工事が必要なことから、国と協議し年度内の完了目途

8 被災者への支援

○住宅再建

被災者生活再建支援制度（国制度）を活用し、住宅が全壊、大規模半壊した世帯を支援
 国制度対象外の半壊、床上浸水世帯については、大分県災害被災者住宅再建支援金で支援

被災状況	被災世帯数	進捗状況	基礎支援金	加算支援金
			支給済世帯数	支給済世帯数
全壊	7	国制度	5	1
大規模半壊	23		12	
半壊	56	県制度	48	19
床上浸水	1		1	

○みなし仮設住宅及び公的賃貸住宅への被災者の受入状況

みなし仮設住宅		県営住宅		県職員住宅		町営住宅		合計	
入居中	入居実績	入居中	入居実績	入居中	入居実績	入居中	入居実績	入居中	入居実績
2戸	3戸	1戸	1戸	0戸	0戸	11戸	11戸	14戸	15戸
3人	5人	2人	2人	0人	0人	25人	25人	30人	32人

○水道施設

民営水道施設の復旧（応急復旧含む）：補助率5/6（県1/6、町4/6）

区分	被災施設数	応急復旧	本復旧	本復旧見込み
公営水道	1	1	0	令和4年3月
民営水道	1	0	1	復旧済
計	2	1	1	

断水は7月31日までに全て解消済（最大707戸）

9 人的支援

災害復旧業務支援のため、次のとおり職員を派遣

<県職員>

職 種	応援予定期間	応援予定人数 (人/日)
農業土木	R2. 9. 1～R2. 9. 14	2
	R2. 9. 15～R2. 10. 31	3
	R2. 11. 1～R2. 11. 30	4
土 木	R2. 8. 3～R2. 11. 27	1

<県内市町村職員>

職 種	応援予定期間	応援予定人数 (人/日)
土 木	R2. 8. 17～R2. 10. 12	2
	R2. 10. 13～R2. 11. 30	4

玖珠町

1 道路関係

○町道下泊里線【町管理】（戸畑）

- ・ 玖珠川の増水により、橋長114mのうち約22mが流失し全面通行止めが生じた
- ・ 今後は仮設の人道橋の設置や本復旧にあたり施工監理等が必要となることから、引き続き、県による技術支援を実施

町道下泊里線 下泊里橋（戸畑）

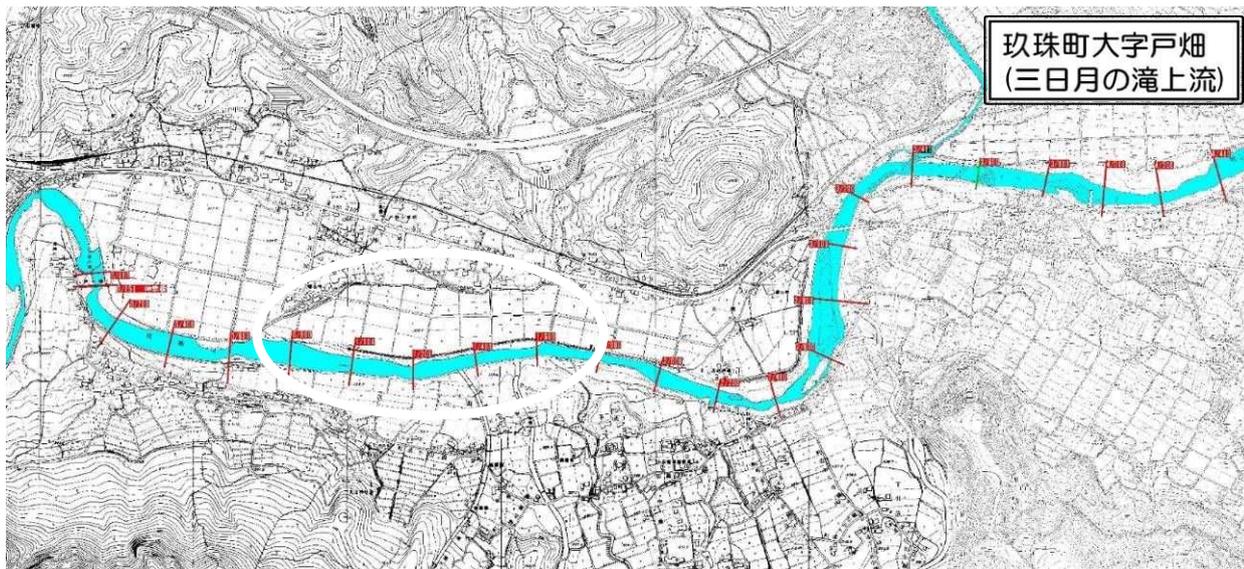


2 河川関係

○玖珠川【県管理】（戸畑）

- ・約2.4kmにわたり護岸が崩壊
- ・農地災害復旧事業との調整を行い、被災施設の早期復旧に向けて取り組む

玖珠川【県管理】（戸畑）



3 鉄道関係

○JR久大本線

令和2年度中の全線運転再開を目指す（10月28日JR九州社長会見）

- ・盛土が流出した第八玖珠川橋梁（日田市天瀬町赤岩）の復旧工事が完了し、8月8日から日田駅～豊後森駅間が運転再開
- ・橋脚が傾斜した第一野上川橋梁、流失した第二野上川橋梁（九重町右田）の復旧方法について、JR九州と県（河川管理者）の調整が整い、11月から工事着手予定

久大本線 主な被災状況

第一野上川橋梁橋脚傾斜

※1929年完成、長さ：52.88m



第二野上川橋梁流失

※1928年完成、長さ：39.92m



水分トンネル土砂流入



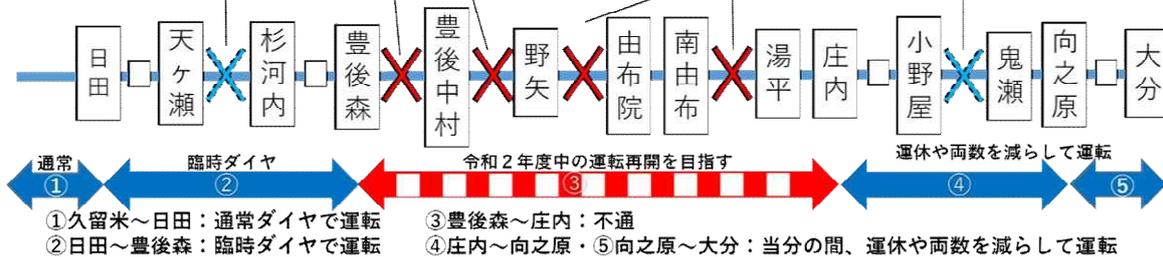
第八玖珠川橋梁盛土流出 (8/8復旧済み)



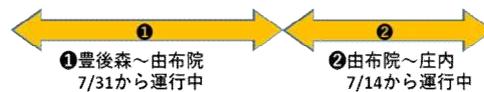
南由布・湯平間築堤崩壊



馬地谷橋梁流失 (8/29復旧済み)



【代行バス運行状況】



4 農林水産関係

○草地開発地域の進入路（四日市）

- ・四日市地区の牧野に繋がる私道が、法面崩壊による土砂埋没で通行止め
- ・繁殖牛6頭の放牧は、既存の代替進入路を利用
- ・現在、耕地災害復旧事業と草地畜産基盤整備事業を活用した進入路の復旧に向けて、地元と県、玖珠町で協議中

○農地・用水路（戸畑）

- ・河川氾濫により、水田23haに土砂が流入したほか、3.9kmにわたり用排水路が土砂埋没・崩壊するとともに、農道1.4kmが崩壊
- ・次期作可能な箇所については、作付け前の令和3年5月までに土砂を撤去
- ・河川側の農地復旧は、河川復旧後となるため、令和3年の作付けは困難
- ・地元、県、町が連携し、水田農業の生産性向上を目指す営農方針について協議を進め、改良復旧の合意を図るとともに、被害の少ない水田も含めた大区画化を目指す
- ・令和2年8月4日に地元説明会を実施、9月から担い手への農地集積や畑地化、地元負担軽減などについて、個別協議を開始しており、11月下旬までに担い手や地権者に対する意向調査を行う予定

農地・用水路（戸畑）



5 県による施工支援

技術的難易度が高い特殊橋梁などについて(公財)大分県建設技術センターが町発注工事を施工支援

受託箇所	関連する県の施設	進捗状況
下泊里(しもづまり)線 【下泊里橋】	玖珠川	災害査定済 仮橋工事入札準備中 (11月中旬発注予定) 本復旧に向けた地質調査及び詳細設計を11月中旬発注予定

6 商工・観光関係

○事務所、店舗等

- ・事業者向け説明会：8月11日
- ・個別相談会：9月18日

10月31日現在

	被災事業者数	なりわい再建補助金活用状況				事業再開状況			
		申請済	申請準備中	自力再建	未定	再開済	休業中	廃業	未定
玖珠町	12	0	6	6	0	11	1	0	0

- ・持続化補助金申請準備中：2社

【なりわい再建補助金】

被災した中小企業等が行う施設・設備の復旧費を助成

- ・上限額3億円 補助率3/4(国1/2、県1/4)

※災害とコロナで二重苦の事業者に対し、県負担1/4を1/3とし、全体の補助率を5/6に引き上げ [8月補正(専決)]

【持続化補助金(被災小規模事業者再建事業)】

被災した小規模事業者が行う機械設備購入や店舗改装、広告宣伝等の経費を助成

- ・直接被災者 上限額200万円 補助率2/3(国)
- ・間接被災者(売上減少など) 上限額100万円 補助率2/3(国)

※災害とコロナで二重苦の事業者に対し、県独自で1/6を上乗せし、補助率を5/6に引き上げ

7 被災者への支援

○住宅再建

被災者生活再建支援制度（国制度）を活用し、住宅が全壊、大規模半壊した世帯を支援
国制度対象外の半壊、床上浸水世帯については、大分県災害被災者住宅再建支援金で支援

被災状況	被災世帯数	進捗状況	支援金	
			基礎支援金	加算支援金
			支給済世帯数	支給済世帯数
全壊	2	国制度	1	
大規模半壊	0			
半壊	16	県制度	16	8
床上浸水	14		14	

○みなし仮設住宅及び公的賃貸住宅への被災者の受入状況

みなし仮設住宅		県営住宅		県職員住宅		町営住宅		合計	
入居中	入居実績	入居中	入居実績	入居中	入居実績	入居中	入居実績	入居中	入居実績
0戸	0戸	1戸	1戸	0戸	0戸	1戸	3戸	戸	戸
0人	0人	1人	1人	0人	0人	4人	8人	人	人

○水道施設

民営水道施設の復旧（応急復旧含む）：補助率 3/4（県 1/4、町 1/2）

区分	被災施設数	応急復旧	本復旧	本復旧見込み
公営水道	1	1	0	令和5年3月
民営水道	9	1	8	令和3年10月
計	10	2	8	

断水は8月17日までに全て解消済（最大564戸）

8 人的支援

災害復旧業務支援のため、次のとおり職員を派遣

<県職員>

職 種	応援予定期間	応援予定人数 (人/日)
農業土木	R2.9.1～R2.9.14	1
	R2.9.15～R2.11.30	2

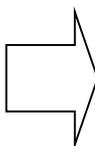
その他市町

1 道路関係

○阿蘇くじゅう公園線【県管理】（竹田市久住町有氏）

- ・竹田市久住町有氏では、延長300mにわたり舗装損壊や道路決壊などが発生し、全面通行止めが生じた
- ・本復旧工事を行い、8月24日に完了

県道阿蘇くじゅう公園線【県管理】（竹田市久住町有氏）

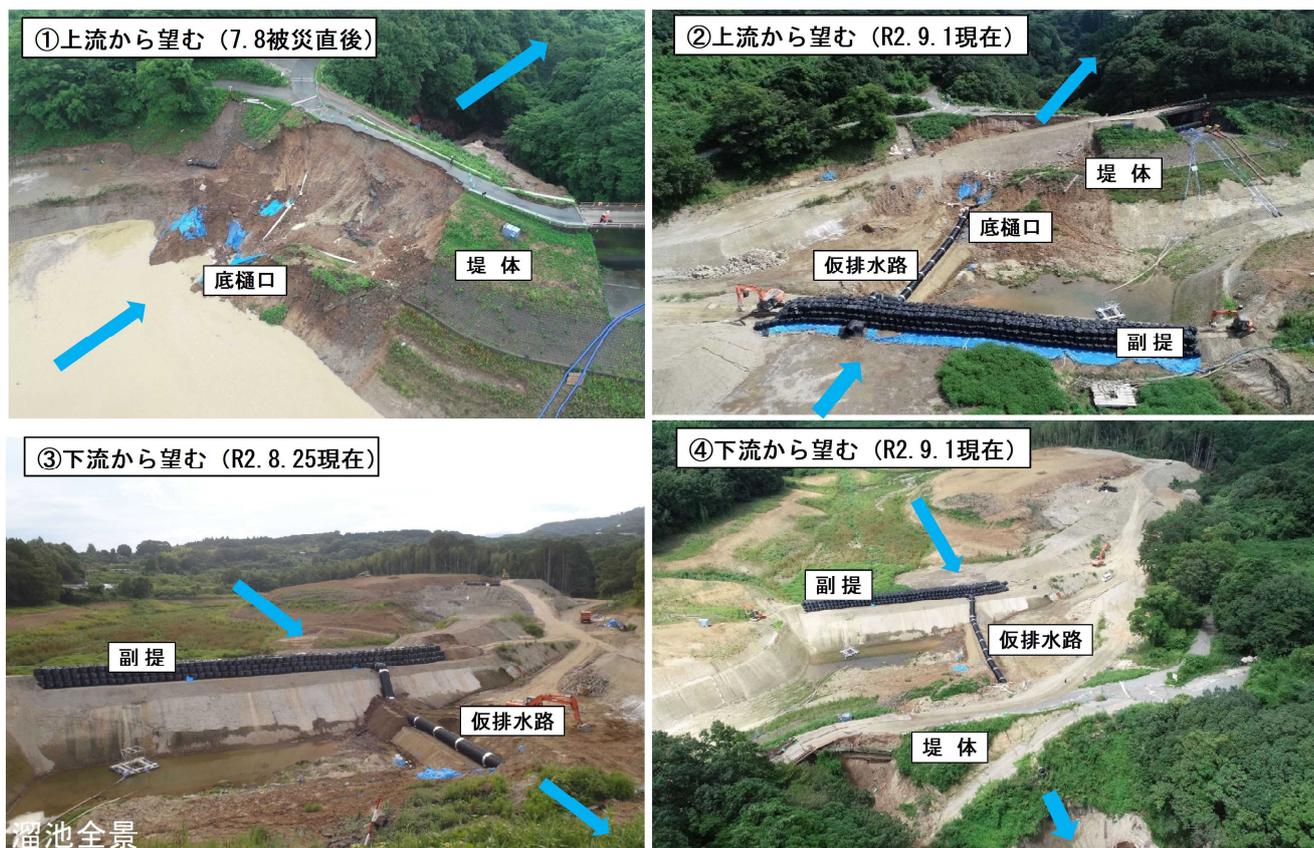


2 農林水産関係

○放生ため池【県管理】（大分市）

- ・改修工事のため池の堤体法面が崩壊し、堤体天端を共用する県道高崎大分線が通行止め
- ・堤体の安全性を確保しながら強靱化工事を完成させる必要があるため、当面の豪雨時の排水対策として、7月14日までに監視カメラ2台設置による大分市との水位等情報共有化、9月1日までに工事期間中の流入水を排除する仮排水路を設置
- ・さらに、崩壊に伴う復旧計画の検討を10月までに行っており、11月から本格的な築堤工事に着手し、通行止めについて地元の理解を得ている令和3年3月までの本工事の完成を目指す

放生ため池（大分市）



○小祝漁港【県管理】（中津市）

- ・山国川からの土砂流入で、航路が400mにわたり土砂埋塞、導流堤が158mにわたり破損
- ・航路埋塞により、干潮時の漁船航行が困難となる一方、復旧工事で発生する濁水の海苔養殖への影響が懸念されたことから、9月までに応急浚渫工事を完了
- ・災害査定は10月16日に終了しており、浚渫の残工事及び導流堤の本復旧工事については、海苔養殖に影響のない令和3年4月から着手し、同年9月までに完成見込み

3 その他施設 等

○くじゅう連山【赤川登山道・沢水朽網分れ登山道】（竹田市）

令和3年6月末までに安全な登山ができるよう、ボランティア活動との協働も図りながら、管理者として必要な復旧工事の設計等を実施中

【復旧スケジュール】

	令和2年度									令和3年度								
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
被災状況の調査	→																	
関係者等との協議・意見調整		→																
ボランティアによる復旧			→															
設計等				→														
復旧工事の実施																		

赤川登山道復旧工事完了予定
沢水朽網分れ登山道復旧工事完了予定

【優先度の高いものから実施】

○水道施設（竹田市）

民営水道施設の復旧（応急復旧含む）：補助率5/6（県1/6、市4/6）

区分	被災施設数	応急復旧	本復旧	本復旧見込み
民営水道	3	1	2	令和2年12月
計	3	1	2	

断水は7月22日までに全て解消済（最大44戸）

Ⅶ 各事業所管部局と進捗管理

1 事業所管部局

項目	担当部局	担当課室・班(連絡先)
I 被災者への支援	1 医療救護活動・保健衛生活動等	
	(1)医療救護活動	福祉保健部 医療政策課 政策医療班(097-506-2659)
	(2)保健衛生活動	福祉保健部 福祉保健企画課 地域保健・経理班(097-506-2624)
	(3)精神保健活動	福祉保健部 障害福祉課 精神保健福祉班(097-506-2727)
	(4)子どもの心のケア	福祉保健部 こども・家庭支援課 こども育成支援班(097-506-2707)
	(5)犯罪防止活動	警察本部 生活安全企画課(097-536-2131)
	2 暮らし・住宅再建の支援	
	(1)災害ボランティア等による支援	生活環境部 県民生活・男女共同参画課(097-534-2052)
	(2)災害廃棄物処理	生活環境部 循環社会推進課 資源化推進班(097-506-3126)
	(3)罹災証明の発行	防災局 防災対策企画課 防災企画班(097-506-3067)
	(4)みなし仮設住宅及び公的賃貸住宅への被災者の受入状況	福祉保健部 福祉保健企画課 地域福祉班(097-506-2622)
	(5)水道施設の復旧	土木建築部 公営住宅室 住宅管理班(097-506-4684)
	(6)義援金等の募集・配分	福祉保健部 環境保全課 水環境班(097-506-3117)
	(7)義援金等の募集・配分	福祉保健部 福祉保健企画課 地域福祉班(097-506-2622)
	(8)義援金等の配付	総務部 財政課 総務企画班(097-506-2355)
	3 弔慰金・資金等による支援	
	(1)災害弔慰金の支給	福祉保健部 福祉保健企画課 地域福祉班(097-506-2622)
	(2)災害援護資金の貸付	福祉保健部 福祉保健企画課 地域福祉班(097-506-2622)
	(3)生活福祉資金の貸付	福祉保健部 福祉保健企画課 地域福祉班(097-506-2622)
	(4)被災者生活再建支援金の支給(国)	防災局 防災対策企画課 防災企画班(097-506-3067)
	(5)災害被災者住宅再建支援金の支給(県)	防災局 防災対策企画課 防災企画班(097-506-3067)
(6)県税の減免等	総務部 税務課 課税班(097-506-2384)	
(7)県使用料・手数料の免除	総務部 財政課 総務企画班(097-506-2355)	
II 農林水産業・商工観光業への支援	1 農林水産業の再建	
	(1)農業者への支援	農林水産部 農林水産企画課 企画管理班(097-506-3518)
	①相談窓口を県振興局に設置	農林水産部 地域農業振興課 普及・研究班(097-506-3572)
	②金融支援等	農林水産部 団体指導・金融課 金融班(097-506-3613)
	③各種助成等 :ハウス等	農林水産部 園芸振興課 園芸企画班(097-506-3576)
	④各種助成等 :ハウス等	農林水産部 地域農業振興課 地域農業班(097-506-3663)
	⑤各種助成等 :ハウス等	農林水産部 農地活用・集落営農課 水田活用推進班(097-506-3593)
	⑥各種助成等 :ハウス等	農林水産部 園芸振興課 園芸企画班(097-506-3576)
	⑦各種助成等 :ハウス等	農林水産部 農地活用・集落営農課 集落営農班(097-506-3596)
	⑧各種助成等 :ハウス等	農林水産部 園芸振興課 果樹・花き特用班(097-506-3656)
	⑨各種助成等 :ハウス等	農林水産部 地域農業振興課 地域農業班(097-506-3663)
	⑩各種助成等 :ハウス等	農林水産部 園芸振興課 果樹・花き特用班(097-506-3656)
	⑪各種助成等 :ハウス等	農林水産部 地域農業振興課 地域農業班(097-506-3663)
	⑫各種助成等 :ハウス等	農林水産部 畜産技術室 生産振興班(097-506-3682)
	⑬各種助成等 :ハウス等	農林水産部 畜産技術室 酪農・飼料班(097-506-3684)
	⑭各種助成等 :ハウス等	農林水産部 森との共生推進室 森林環境保護班(097-506-3876)
	(2)鳥獣被害防止施設の復旧支援	農林水産部 森との共生推進室 森林環境保護班(097-506-3876)
	(2)林業者への支援	農林水産部 農林水産企画課 企画管理班(097-506-3518)
	①相談窓口を県振興局に設置	農林水産部 林務管理課 森林・林業企画班(097-506-3820)
	②金融支援等	農林水産部 団体指導・金融課 金融班(097-506-3613)
	③各種助成等 :木材加工流通施設等	農林水産部 林産振興室 木材振興流通対策班(097-506-3833)
④各種助成等 :木材加工流通施設等	農林水産部 林産振興室 椎茸振興班(097-506-3836)	
(3)水産業者への支援	農林水産部 農林水産企画課 企画管理班(097-506-3518)	
①相談窓口を県振興局に設置	農林水産部 水産振興課 振興班(097-506-3953)	
②金融支援等	農林水産部 団体指導・金融課 金融班(097-506-3613)	
③各種助成等 :内水面養殖施設等	農林水産部 水産振興課 振興班(097-506-3953)	
2 中小企業・小規模事業者の再建		
(1)相談窓口を経営創造・金融課内に設置	商工観光労働部 経営創造・金融課 金融・再生支援班(097-506-3226)	
(2)施設等の復旧支援	商工観光労働部 商工観光労働企画課 企画管理班(097-506-3215)	
(3)金融支援	商工観光労働部 経営創造・金融課 金融・再生支援班(097-506-3226)	
3 観光業の再建	商工観光労働部 観光政策課 観光産業振興班(097-506-2116)	
III 教育施設・文化財等の復旧・復興	1 学校施設・教育の復旧・復興	
	(1)学校施設の復旧等・公立	教育庁 教育財務課 施設管理班(097-506-5457)
	(1)学校施設の復旧等・私立	生活環境部 私学振興・青少年課 私学振興班(097-506-3073)
	(2)被災した児童・生徒への対応 :心のケア	教育庁 学校安全・安心支援課 いじめ・不登校対策班(097-506-5547)
	(2)被災した児童・生徒への対応 :心のケア	教育庁 高校教育課 管理予算班(097-506-5601)
	(2)被災した児童・生徒への対応 :心のケア	教育庁 高校教育課 管理予算班(097-506-5601)
	2 社会教育施設・文化財の復旧	
	(1)社会教育施設の復旧	教育庁 社会教育課 管理予算班(097-506-5521)
	(2)文化財の復旧	教育庁 文化課 文化財班(097-506-5498)
	IV 社会資本等の復旧・復興	1 道路・河川等の復旧
(1)応急復旧・本復旧の状況		土木建築部 道路保全課 防災・保全班(097-506-4584)
:河川		土木建築部 河川課 防災班(097-506-4596)
:砂防		土木建築部 砂防課 砂防施設整備班(097-506-4636)
(2)公共土木施設と農地の復旧の協議・調整		土木建築部 道路保全課 防災・保全班(097-506-4584)
(3)砂防関係と治山施設の復旧の協議・調整		土木建築部 河川課 防災班(097-506-4596)
(4)県による施工支援		土木建築部 砂防課 砂防施設整備班(097-506-4636)
(5)入札制度の弾力的な運用		土木建築部 建設政策課 企画・アセットマネジメント推進班(097-506-4555)
(5)入札制度の弾力的な運用		土木建築部 公共工事入札管理室(097-506-4527)
(5)入札制度の弾力的な運用		農林水産部 工事技術管理室(097-506-3533)
2 農地・農業用施設等の復旧		
(1)応急復旧・本復旧の状況		農林水産部 農村基盤整備課 防災班(097-506-3725)
(2)復旧にあわせた産地強化に向けた取組		農林水産部 農地活用・集落営農課 集落営農班(097-506-3596)
(3)公共土木施設と農地の復旧の協議・調整		農林水産部 農村基盤整備課 防災班(097-506-3725)
3 ため池の復旧		農林水産部 農村基盤整備課 防災班(097-506-3725)
4 治山施設・林道等の復旧		
(1)治山施設等の復旧		農林水産部 森林保全課 治山班(097-506-3866)
(2)砂防関係と治山施設の復旧の協議・調整		農林水産部 森林保全課 治山班(097-506-3866)
(3)林道等の復旧		農林水産部 林務管理課 林道班(097-506-3819)
(4)災害に強い森林づくり		農林水産部 森林整備室 造林・間伐班(097-506-3882)
(5)流木対策の推進		農林水産部 森林整備室 造林・間伐班(097-506-3882)
5 その他施設の復旧		
(1)くじゅう連山	生活環境部 自然保護推進室 自然保護班(097-506-3022)	
(2)漂着物・漂流物の撤去 :港湾	土木建築部 港湾課 港湾環境班(097-506-4615)	
:漁港	農林水産部 漁港漁村整備課 企画調査班(097-506-3977)	
:海岸	土木建築部 河川課 タム・海岸班(097-506-4595)	
:清掃船による回収	生活環境部 循環社会推進課 資源化推進班(097-506-3126)	
6 JRの復旧		
(1)被災・復旧状況と全線復旧に向けた対応	企画振興部 交通政策課 地域交通班(097-506-2153)	
V 復旧・復興に係る人的・財政支援	1 人的支援	
	(1)被災初期における県職員等の派遣	総務部 人事課 人事班(097-506-2305)
	(2)復旧工事に係る県職員等の派遣	市町村振興課 行政班(097-506-2409)
	(3)九州・山口9県災害時応援協定等	行政企画課 地方主権推進班(097-506-2482)
	2 財政支援	
(1)激甚指定による国庫補助率の嵩上げ	防災局 防災対策企画課 防災企画班(097-506-3067)	
(2)普通交付税の繰上げ交付	総務部 市町村振興課 財政班(097-506-2415)	
(3)地方財政措置への要望	総務部 財政課 総務企画班(097-506-2355)	
(3)地方財政措置への要望	企画振興部 市町村振興課 財政班(097-506-2415)	
(3)地方財政措置への要望	企画振興部 政策企画課 政策企画班(097-506-2031)	
VI 市町別の進捗状況	内容によって上記 I~V の担当部局・課室・班	
VII 推進計画の進捗管理	企画振興部 政策企画課 政策企画班(097-506-2031)	
参考 被害状況	防災局 防災対策企画課 防災企画班(097-506-3067)	

2 進捗管理

○大分県災害対策会議の開催状況

- 第 1 回 令和2年7月16日
- 第 2 回 令和2年7月27日
- 第 3 回 令和2年7月31日
- 第 4 回 令和2年8月3日
- 第 5 回 令和2年8月27日
- 第 6 回 令和2年11月9日

○現地対策会議の開催状況

(日田市、由布市、九重町、玖珠町で開催)

- 第 1 回 令和2年7月17日

- 第 2 回 令和2年8月7日

参考 被害状況

令和2年10月31日時点

被害種別			単位	県計	日田市	由布市	九重町	玖珠町	その他
人的被害	死者		人	6	1	5			
	行方不明		人						
	負傷者	重傷者	人	1					1
		軽傷者	人	4	2				2
住家被害	全壊		棟	63	47	6	7	2	1
	半壊		棟	194	73	16	81	17	7
	一部損壊		棟	184	56	66	5	23	34
	床上浸水		棟	125	49	22	1	15	38
	床下浸水		棟	389		136	99		154
	合計		棟	955	225	246	193	57	234
非住家被害			棟	243	140	38	11	24	30
住民の孤立	(現時点)	地区数	地区	解消済み					
		世帯数	世帯	解消済み					
		人数	人	解消済み					
	(最大)	地区数	地区	10	10				
		世帯数	世帯	66	66				
		人数	人	158	158				
避難者等の状況	(現時点)	避難所数	箇所						
		世帯数	世帯						
		人数	人						
	(最大)	避難所数	箇所	354	54	13	9	12	266
		世帯数	世帯	969	265	74	102	106	422
		人数	人	1,821	517	171	218	207	708
発令状況(最大の) 避難勧告等	避難準備・ 高齢者等避難開始	世帯数	世帯	420,635	23,664	15,664	3,916	6,626	370,765
		人数	人	889,767	55,340	34,653	9,237	15,068	775,469
	避難勧告	世帯数	世帯	187,263	11,596	15,664	953	6,643	152,407
		人数	人	387,360	26,453	34,653	2,376	15,016	308,862
	避難指示	世帯数	世帯	30,079	27,555		696		1,828
		人数	人	70,252	64,835		1,697		3,720
	災害発生情報	世帯数	世帯	15,664		15,664			
		人数	人	34,653		34,653			

※1 被害状況の集計は令和2年7月6日から令和2年10月31日まで

※2 「その他」欄：大分市、別府市、中津市、竹田市、豊後高田市、杵築市、宇佐市、豊後大野市、国東市、姫島村、日出町の計

令和2年10月31日時点(被害額:百万円)

被害種別			県計	日田市	由布市	九重町	玖珠町	その他		
社会インフラ関係	道路 (橋梁含む)	国道 (国管理)	箇所 被害額							
		国県道 (県管理)	箇所 被害額	306 7,367	92 3,805	51 1,276	42 902	18 373	103 1,011	
		市町村道	箇所 被害額	1,514 5,115	337 2,060	239 712	191 471	34 538	713 1,334	
		計	箇所 被害額	1,820 12,482	429 5,865	290 1,988	233 1,373	52 911	816 2,345	
	河川	国管理	箇所 被害額							
		県管理	箇所 被害額	678 16,955	145 4,679	68 2,420	233 3,507	65 2,484	167 3,865	
		市町村管理	箇所 被害額	252 2,181	59 495	11 100	72 735	23 98	87 753	
		計	箇所 被害額	930 19,136	204 5,174	79 2,520	305 4,242	88 2,582	254 4,618	
	海岸	箇所 被害額								
	港湾	箇所 被害額								
	砂防設備	箇所 被害額	160 4,236	23 848	25 1,693	75 1,085	13 127	24 483		
	都市・公園	箇所 被害額	5 5		1 1		1 2	3 2		
	上水道	箇所 被害額	27 408	9 211	3 83	2 64	10 41	3 9		
	下水道	箇所 被害額	1 100					1 100		
	公営住宅	箇所 被害額	7 49	2 43	2 2	2 3		1 1		
	小計	箇所 被害額	2,950 36,416	667 12,141	400 6,287	617 6,767	164 3,663	1,102 7,558		
	農林水産関係	農業関係	農産物等	箇所 被害額	738 244	46 75	269 19	133 66	108 45	182 39
			栽培施設	箇所 被害額	88 414	18 268	17 15	26 87	18 31	9 13
			農地・ 農業用施設	箇所 被害額	5,945 13,616	601 881	2,258 4,902	1,252 3,462	807 1,940	1,027 2,431
			その他 農業施設	箇所 被害額						
計			箇所 被害額	6,771 14,274	665 1,224	2,544 4,936	1,411 3,615	933 2,016	1,218 2,483	

令和2年10月31日時点(被害額:百万円)

被害種別			県計	日田市	由布市	九重町	玖珠町	その他		
農林水産関係	林業関係	林地崩壊	箇所 被害額	45 1,718	14 499	11 338	5 390	1 5	14 486	
		治山施設	箇所 被害額	12 277	1 8	3 136	3 123		5 10	
		林道	箇所 被害額	300 1,433	143 890	7 45	44 147	17 48	89 303	
		その他 林業施設	箇所 被害額	51 199	19 102	1 1	19 76	9 14	3 6	
		計	箇所 被害額	408 3,627	177 1,499	22 520	71 736	27 67	111 805	
	漁業関係	水産関係	箇所 被害額	20 152	7 10	3 25	6 111	2 5	2 1	
		漁港関係	箇所 被害額	5 182					5 182	
		計	箇所 被害額	25 334	7 10	3 25	6 111	2 5	7 183	
	小計		箇所 被害額	7,204 18,235	849 2,733	2,569 5,481	1,488 4,462	962 2,088	1,336 3,471	
	商工・観光関係		箇所 被害額	186 5,056	96 3,242	36 954	27 350	9 192	18 318	
	社会福祉関係		箇所 被害額	8 661	4 649	2 10		1 2	1 1	
	教育関係	公立学校	県立学校	箇所 被害額	3 11	1				2 11
			市町村立 学校	箇所 被害額	5 103	1 59	1 1	3 43		
計			箇所 被害額	8 114	2 59	1 1	3 43		2 11	
私立学校		箇所 被害額	1 7					1 7		
その他学校施設		箇所 被害額								
社会教育施設		箇所 被害額	6 27		4 22		2 5			
文化財		箇所 被害額	9 6	4	1 4		1	3 2		
小計		箇所 被害額	24 154	6 59	6 27	3 43	3 5	6 20		
その他		箇所 被害額	14 275	1 8	2 76	4 77	1 5	6 109		
合計		箇所 被害額	10,386 60,797	1,623 18,832	3,015 12,835	2,139 11,699	1,140 5,955	2,469 11,476		

※ 調査の進展により、箇所、被害額は今後、変動する

※ 商工・観光関係の箇所、被害額は、商工団体、市町村など関係者からの聞き取りにより把握した、施設や設備等について被害が見込まれる事業者の数値